

# まちづくり町民アンケート集計結果

## 調査の方法

令和3年11月30日現在の住民基本台帳をもとに18歳以上の町民の中から無作為に抽出した2千人に加え、広報紙・HPによるWEBアンケートにより実施

## 調査期間

住民アンケート 令和4年1月4日～令和4年2月1日

広報紙・HPアンケート 令和3年12月28日～令和4年2月1日

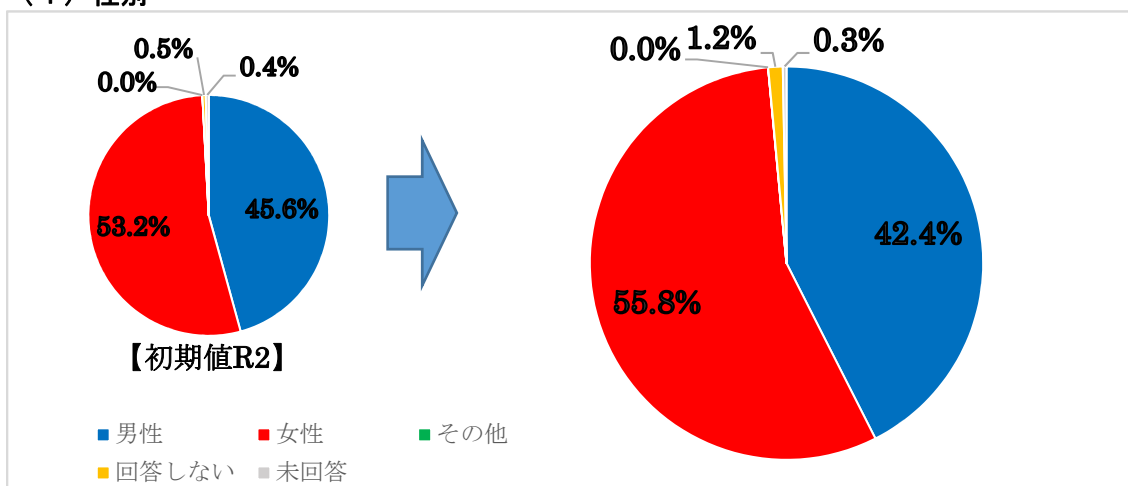
## 回答率

住民アンケート

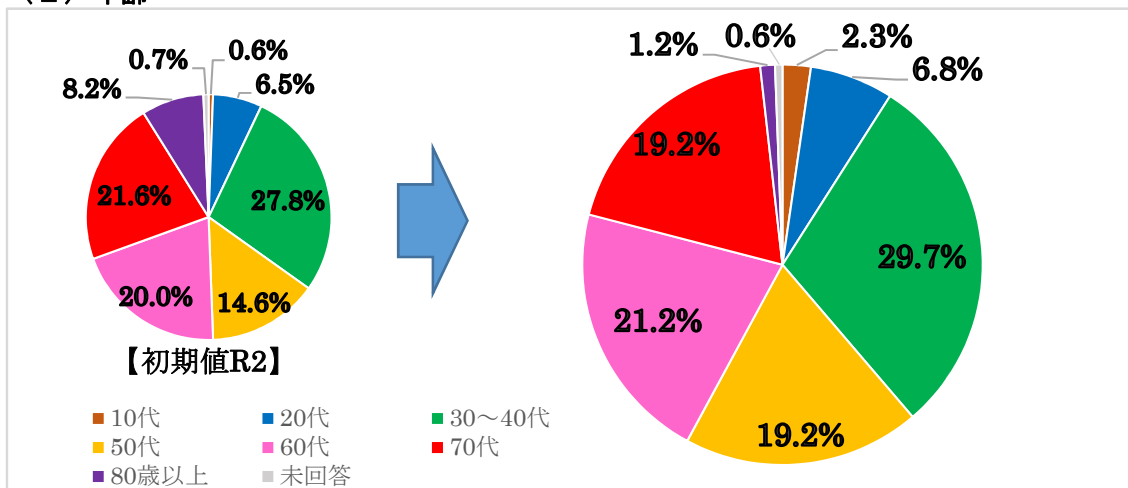
配布数 2,000 回答数 1007 (郵送 685 WEB 322) 回答率 50.4%

## 問1 回答者自身のことについて

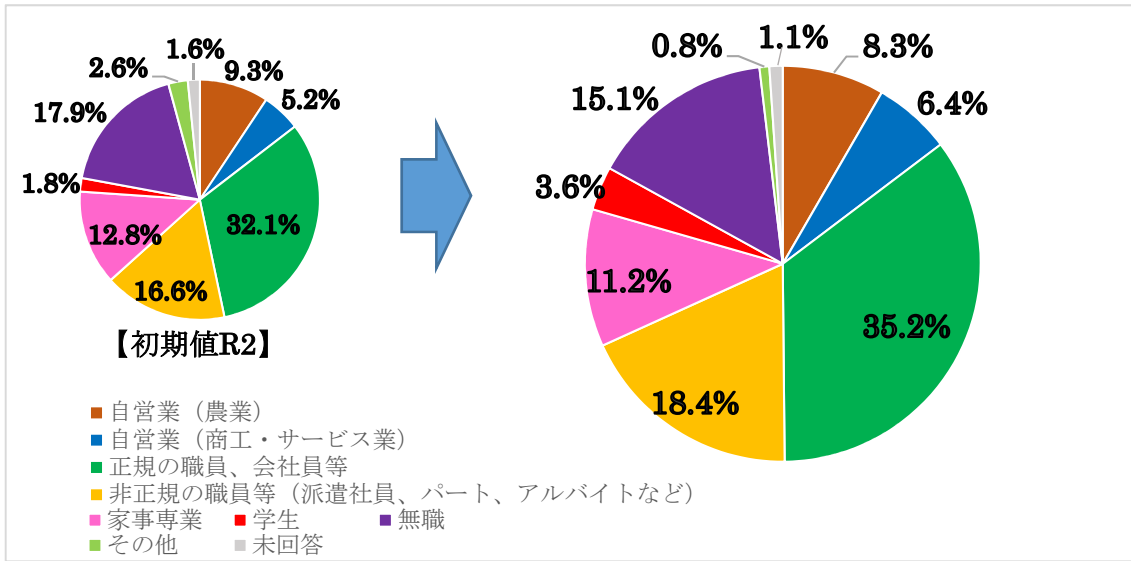
### (1) 性別



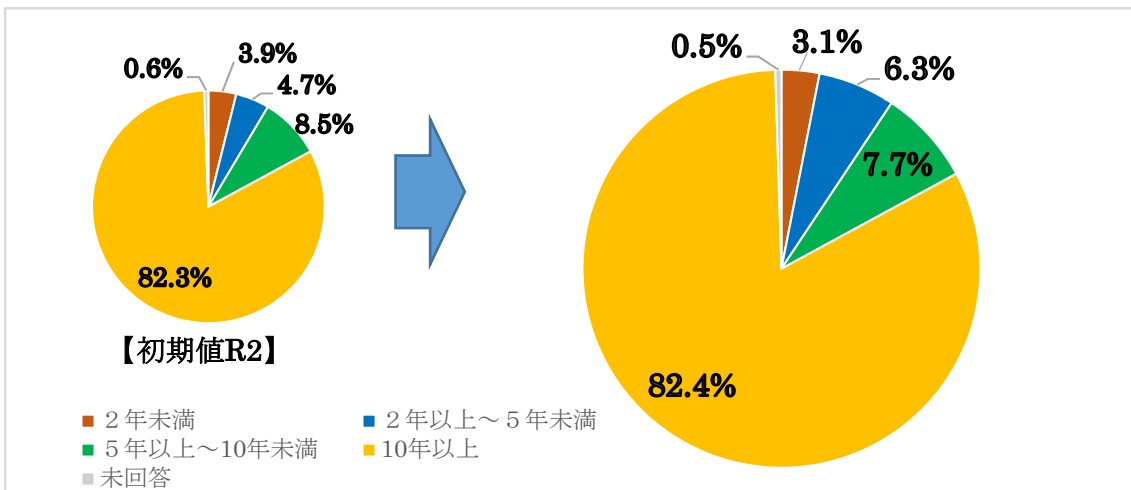
### (2) 年齢



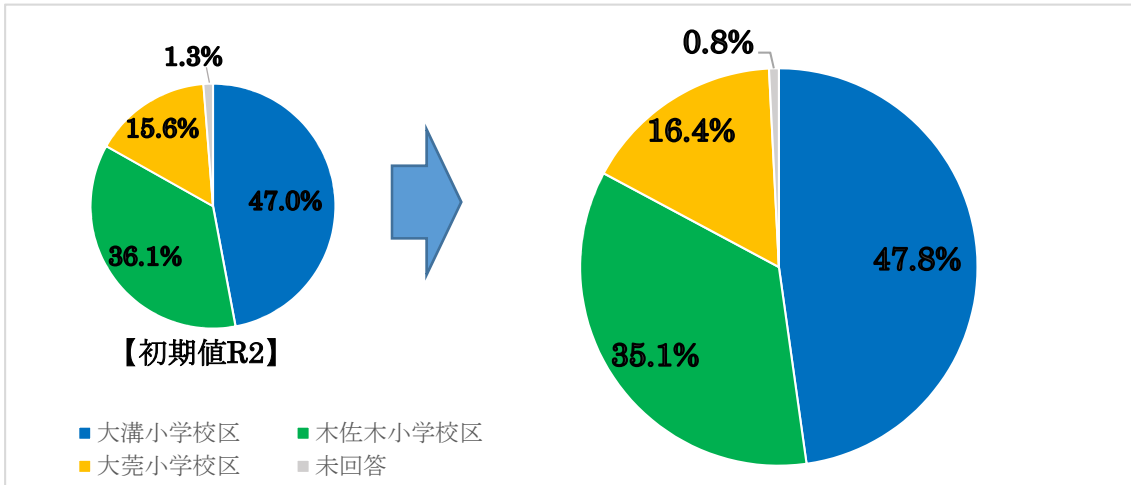
(3) 職業形態



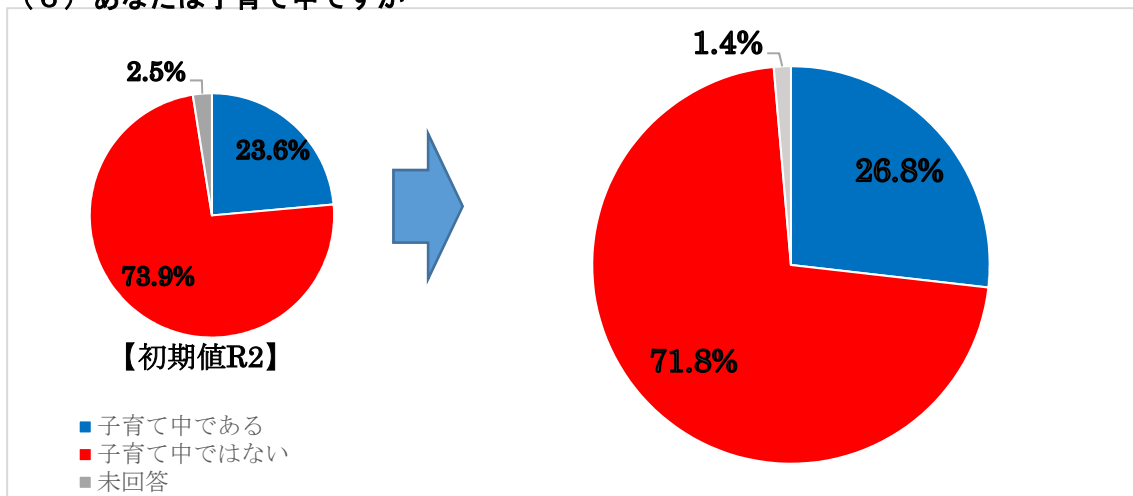
(4) 居住年数



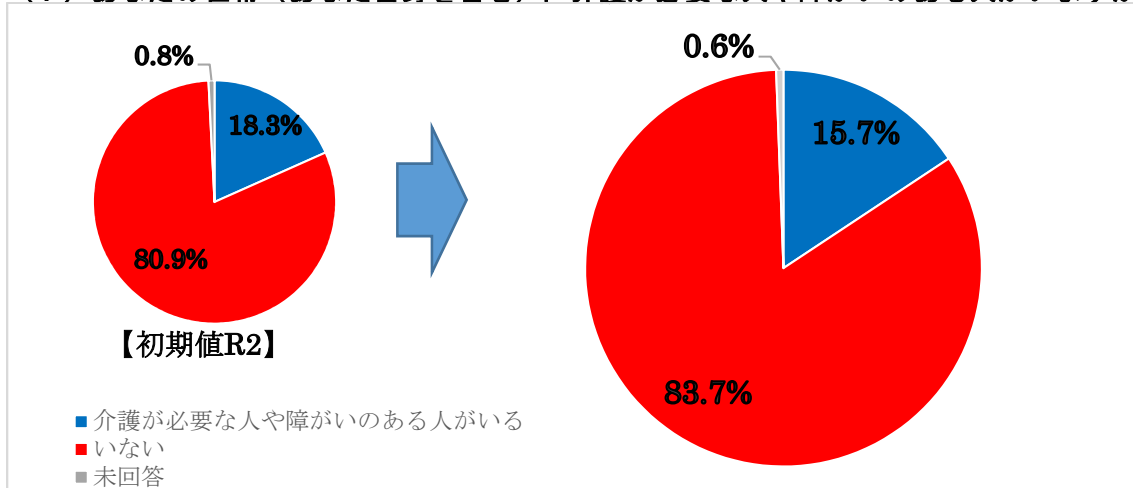
(5) 居住校区



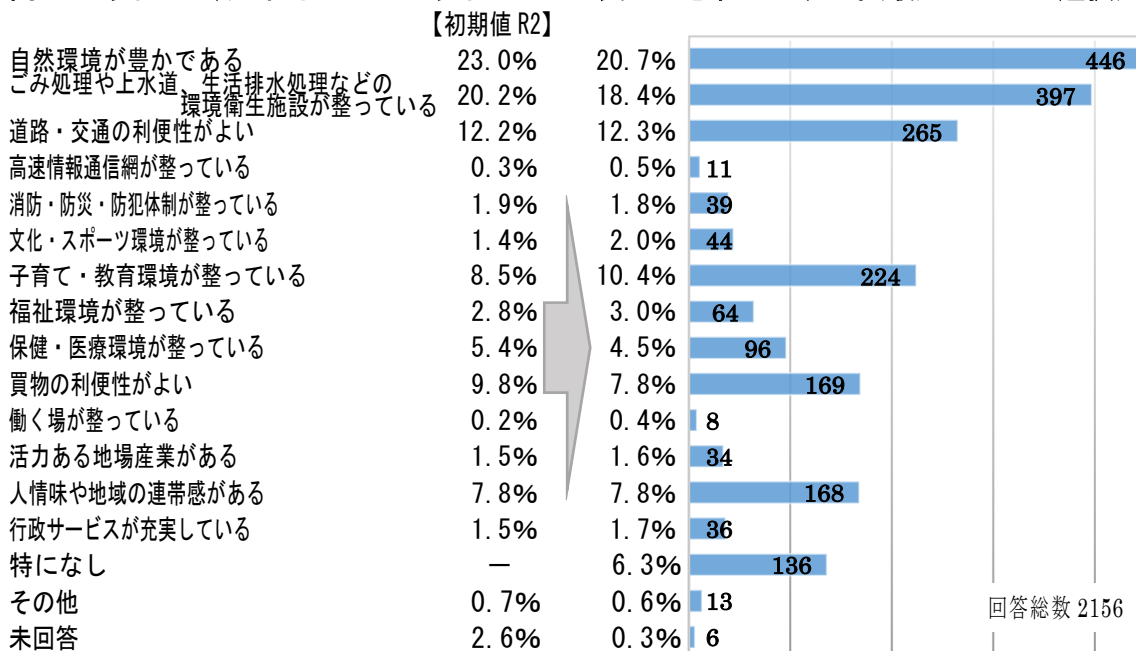
(6) あなたは子育て中ですか



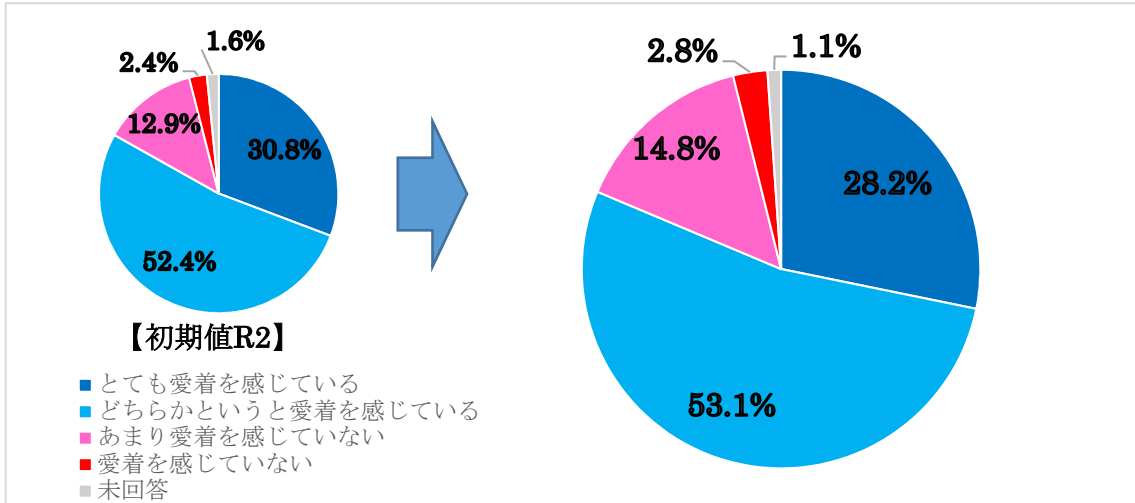
(7) あなたの世帯（あなた自身を含む）に介護が必要な人や障がいのある人がいますか



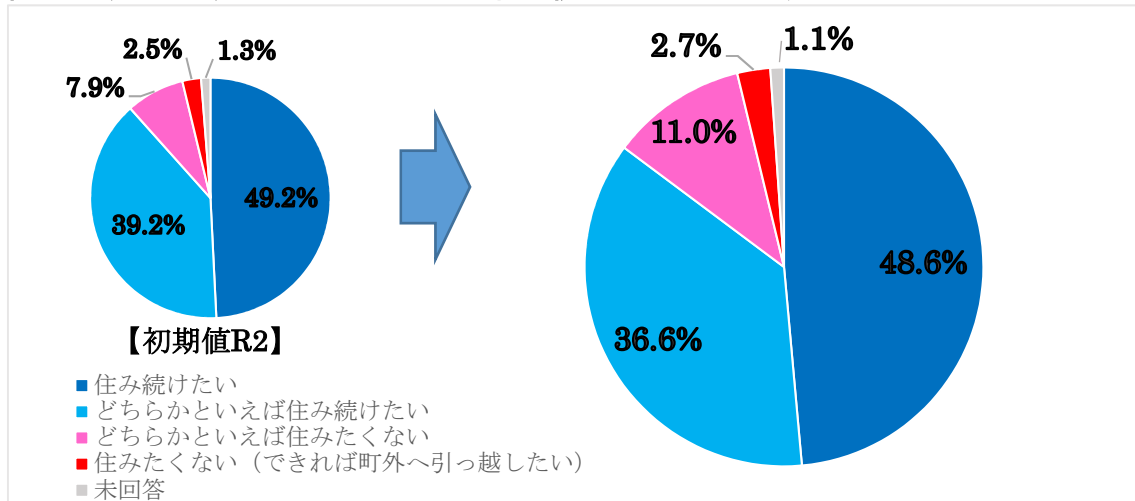
問2 あなたは、大木町のどのようなところが良いと思われますか。(最大3つまで選択)



問3 あなたは、「自分の住む町」として大木町にどの程度愛着を感じていますか

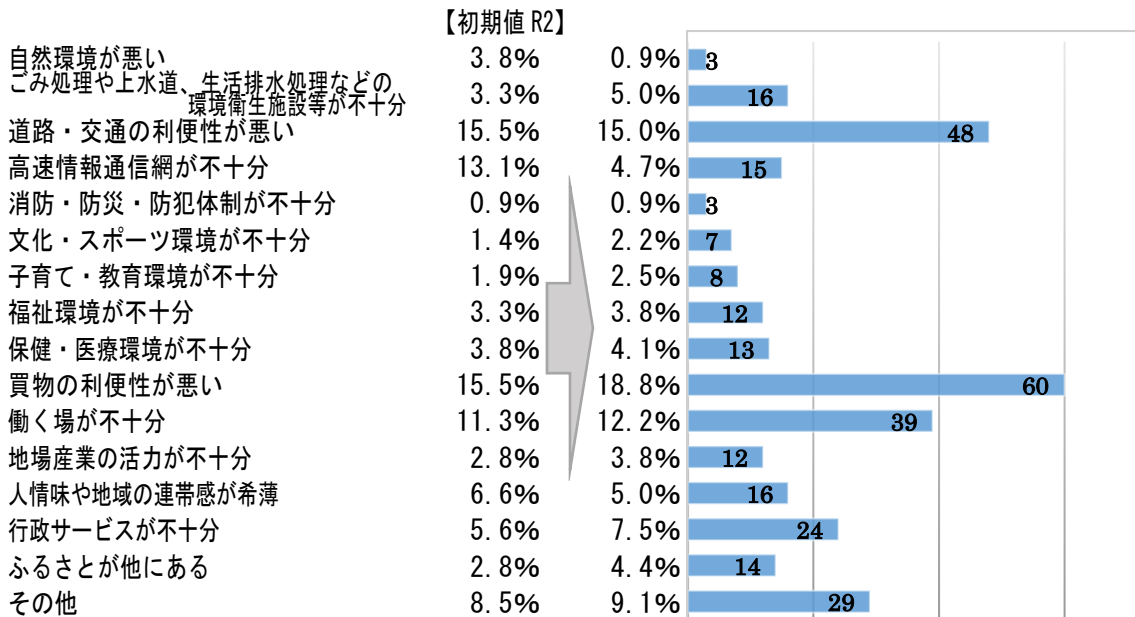


問4 あなたは、これからも大木町に住み続けたいと思いますか



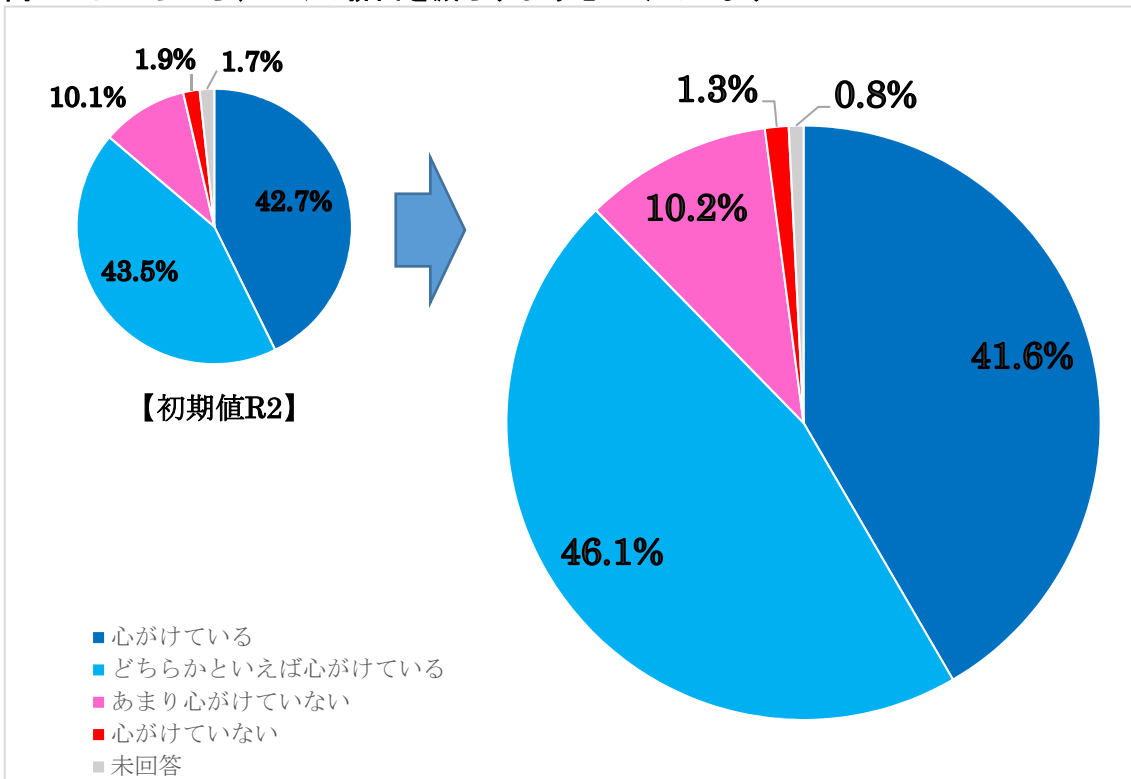
問4付問 その主な理由はなんですか（最大3つまで選択）

※問4で「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」選択者が回答（対象138）

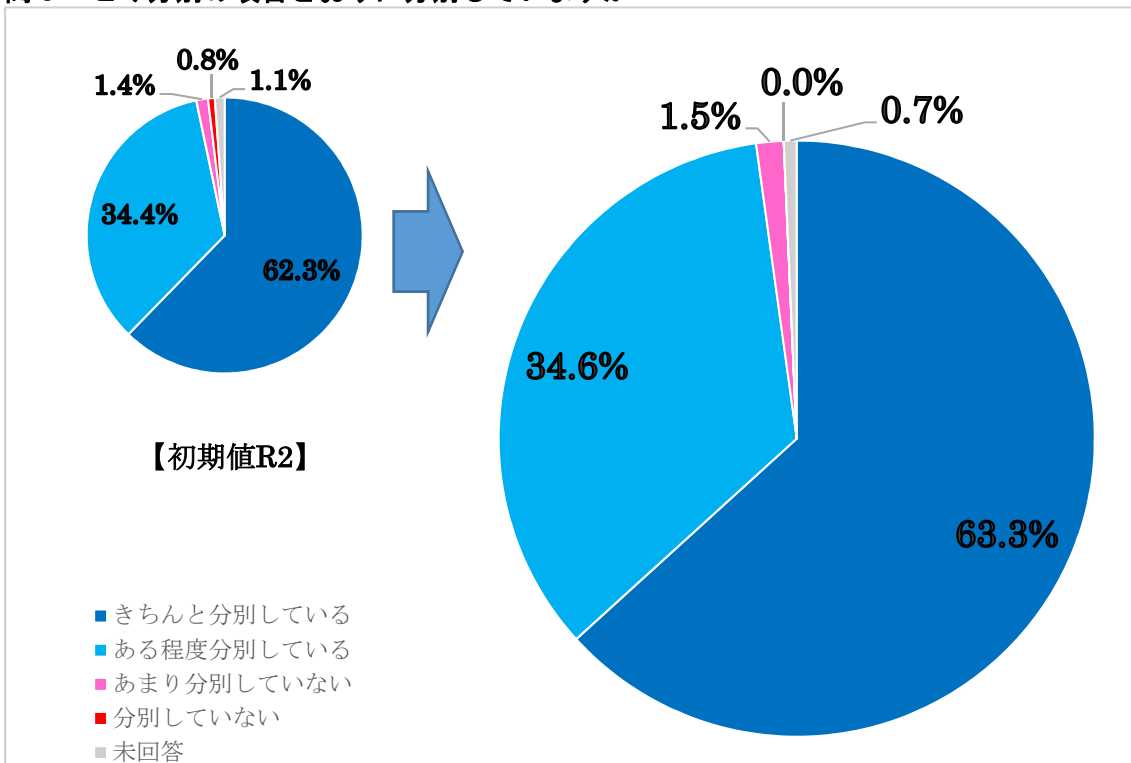


【ごみ・環境問題に関すること】

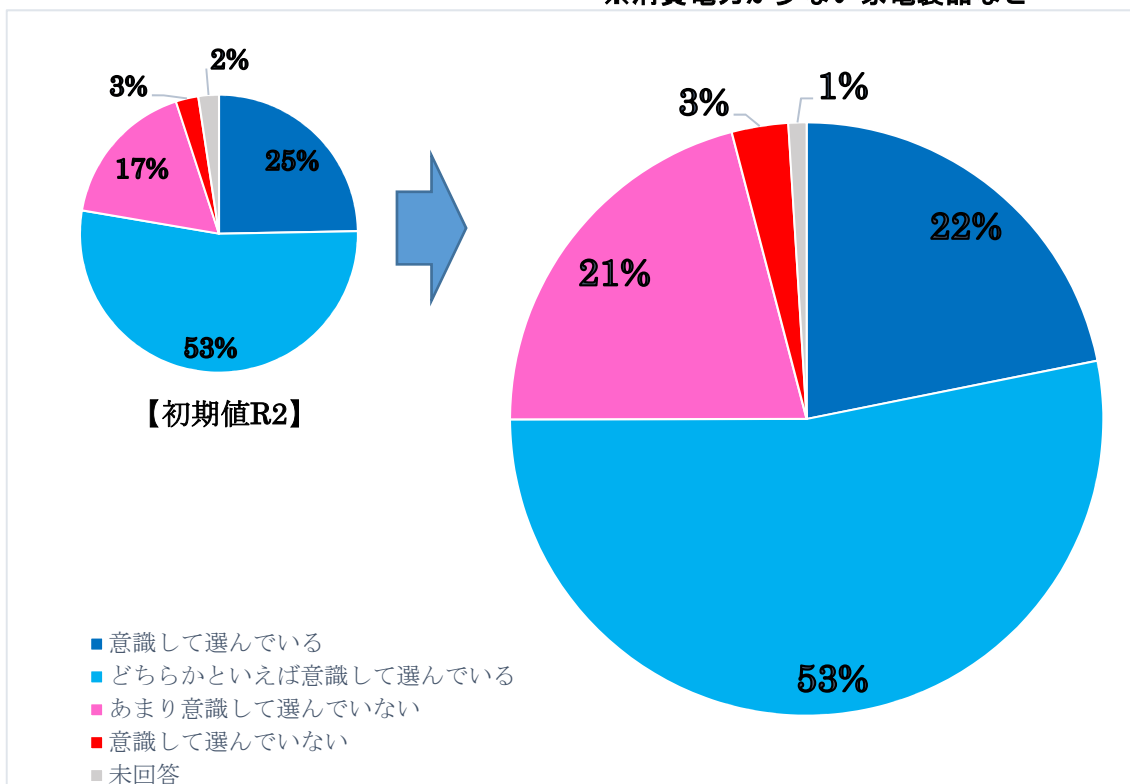
問5 日ごろから、ごみの排出を減らすよう心がけていますか



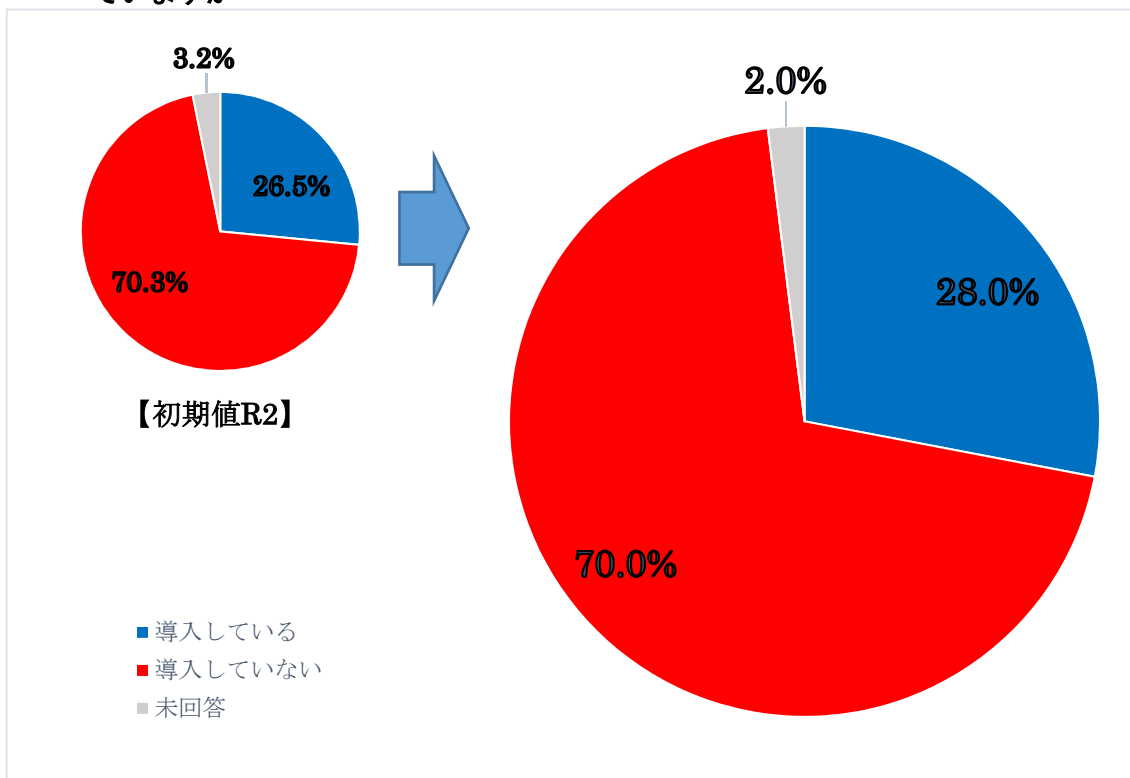
問6 ごみ分別の項目どおりに分別していますか



問7 意識して省エネ性能の良い製品を購入したり、買い換えたりしていますか  
 ※消費電力が少ない家電製品など

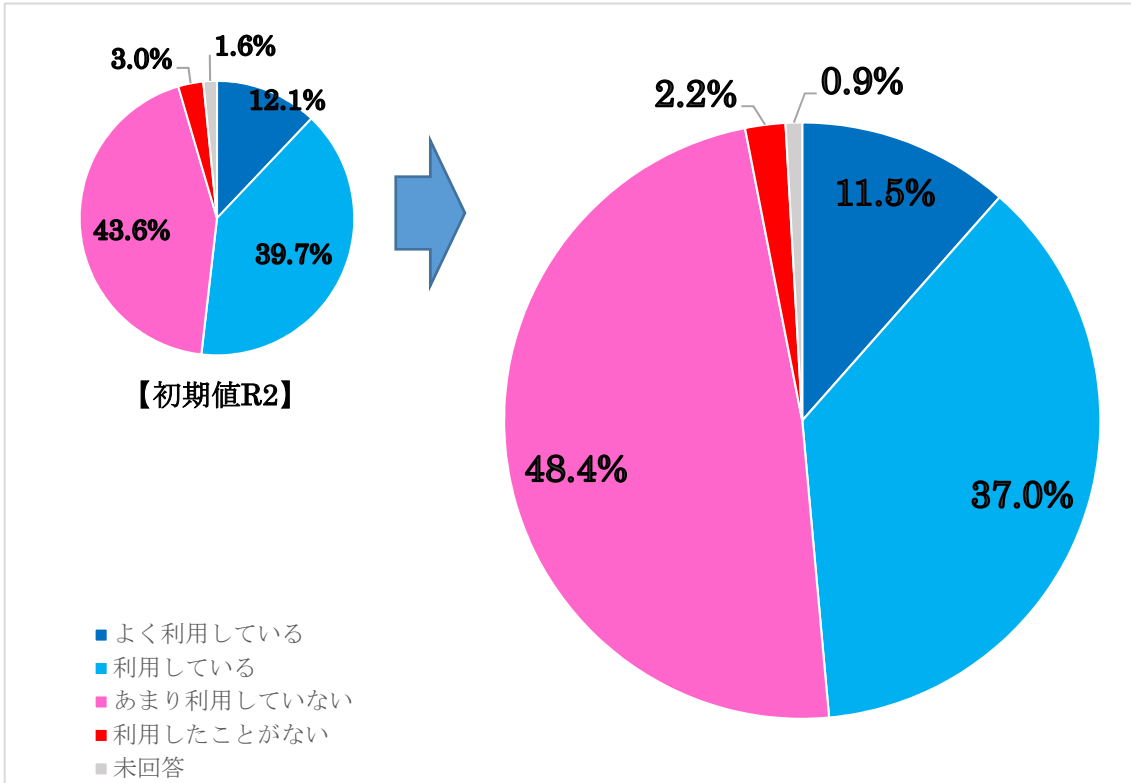


問8 太陽光、太陽熱、蓄電池、電気自動車などの再生可能エネルギー設備を何か導入していますか

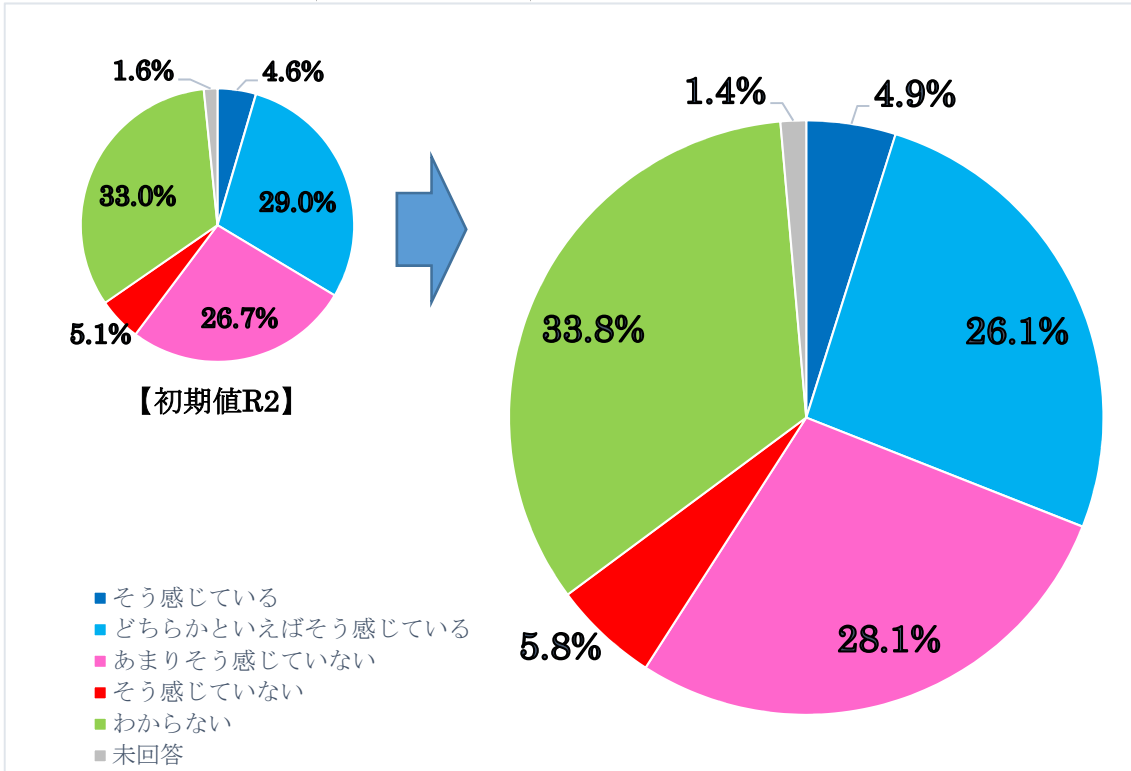


【産業・経済に関すること】

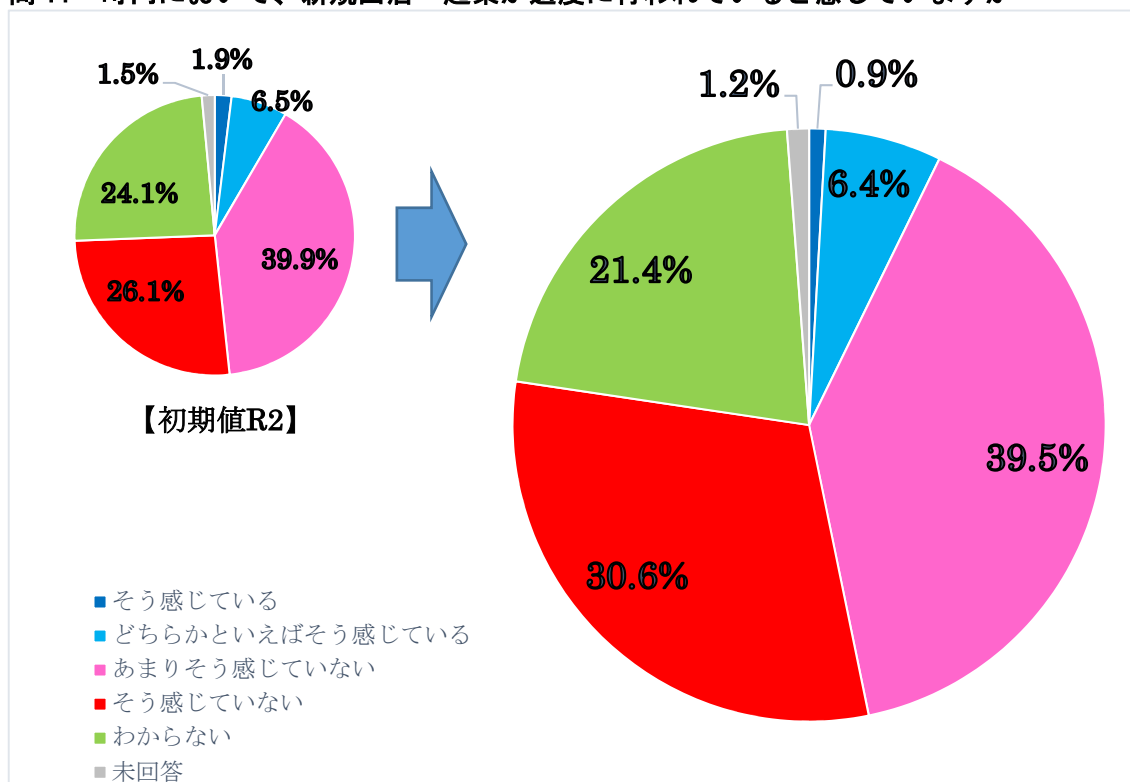
問9 町内の個人商店・飲食店・サービス店を利用していますか



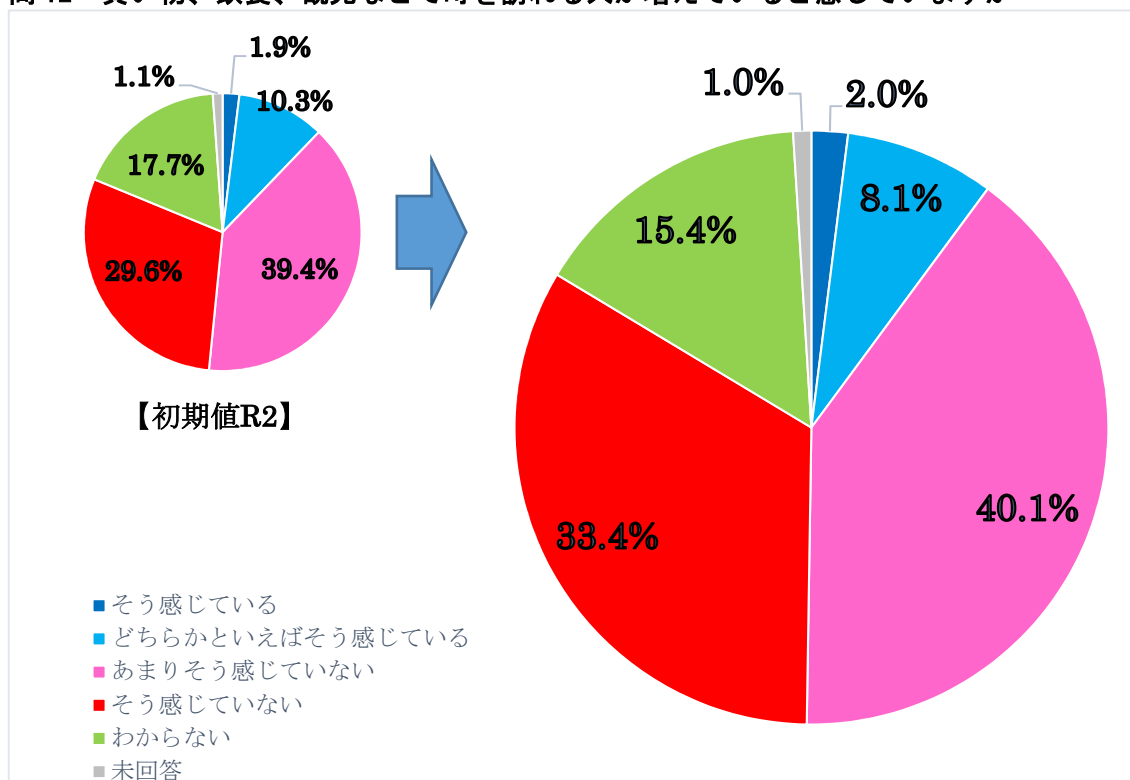
問10 町内の商工業企業、事業者について、安定した経営が行われていると感じていますか



問 11 町内において、新規出店・起業が適度に行われていると感じていますか

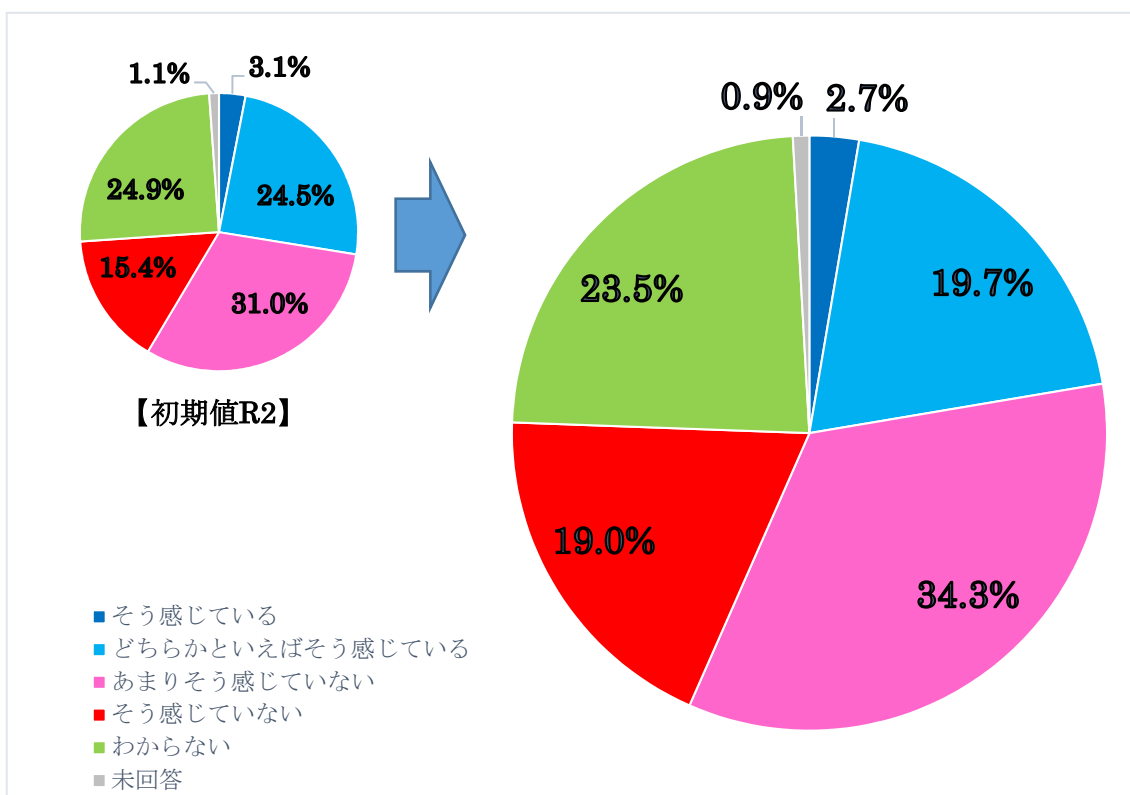


問 12 買い物、飲食、観光などで町を訪れる人が増えていると感じていますか



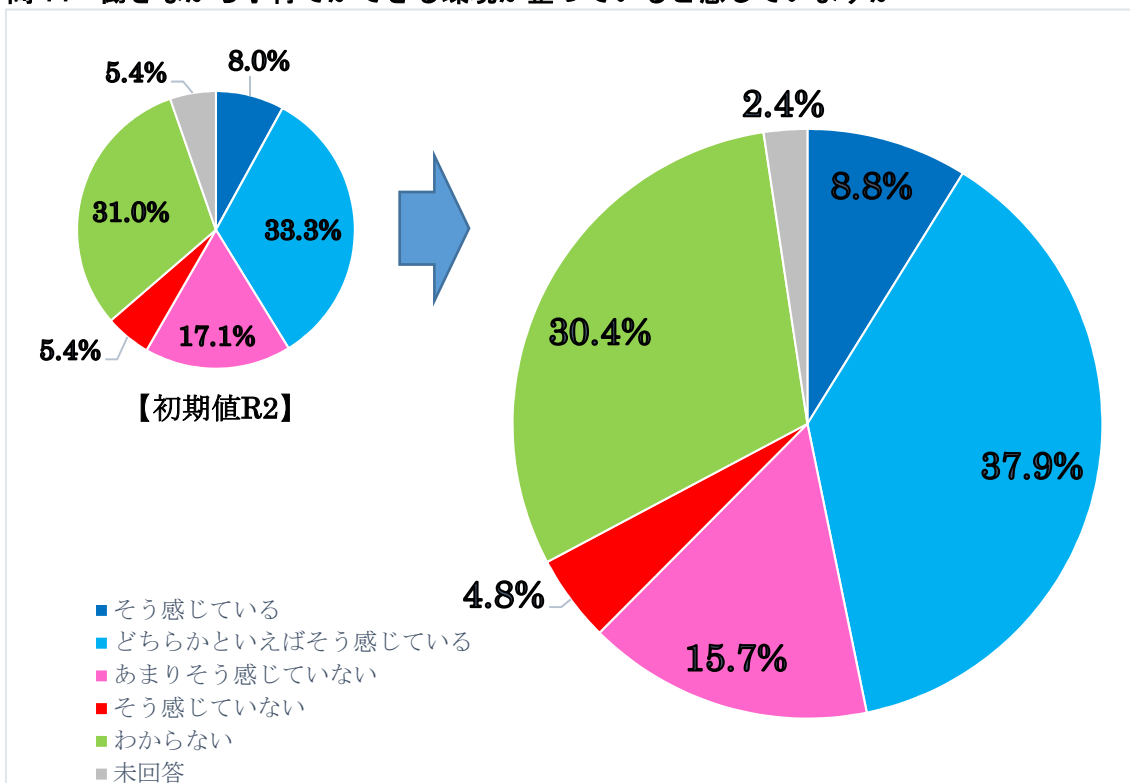


問 13 転入した人が地域活動によく関わり、地元の住民と交流ができていると感じていますか  
 (転入した人、地元の人、双方の側からの回答)

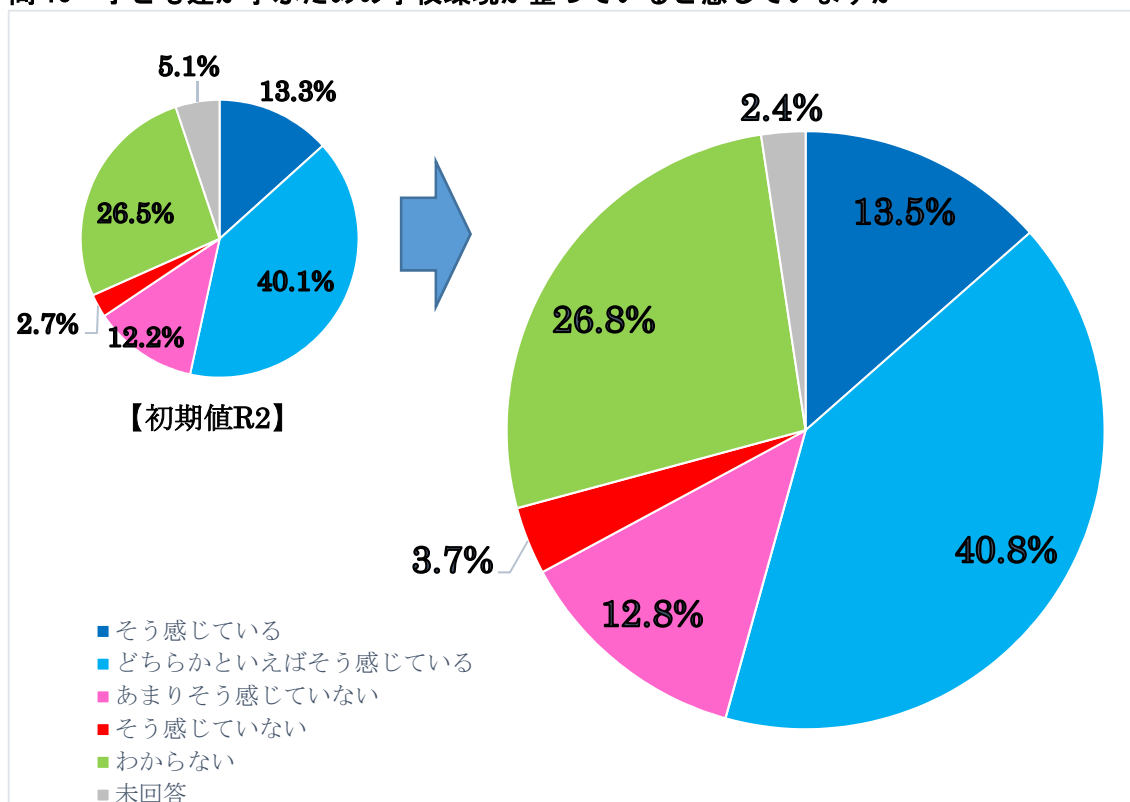


【子育て・子どもの教育に関すること】

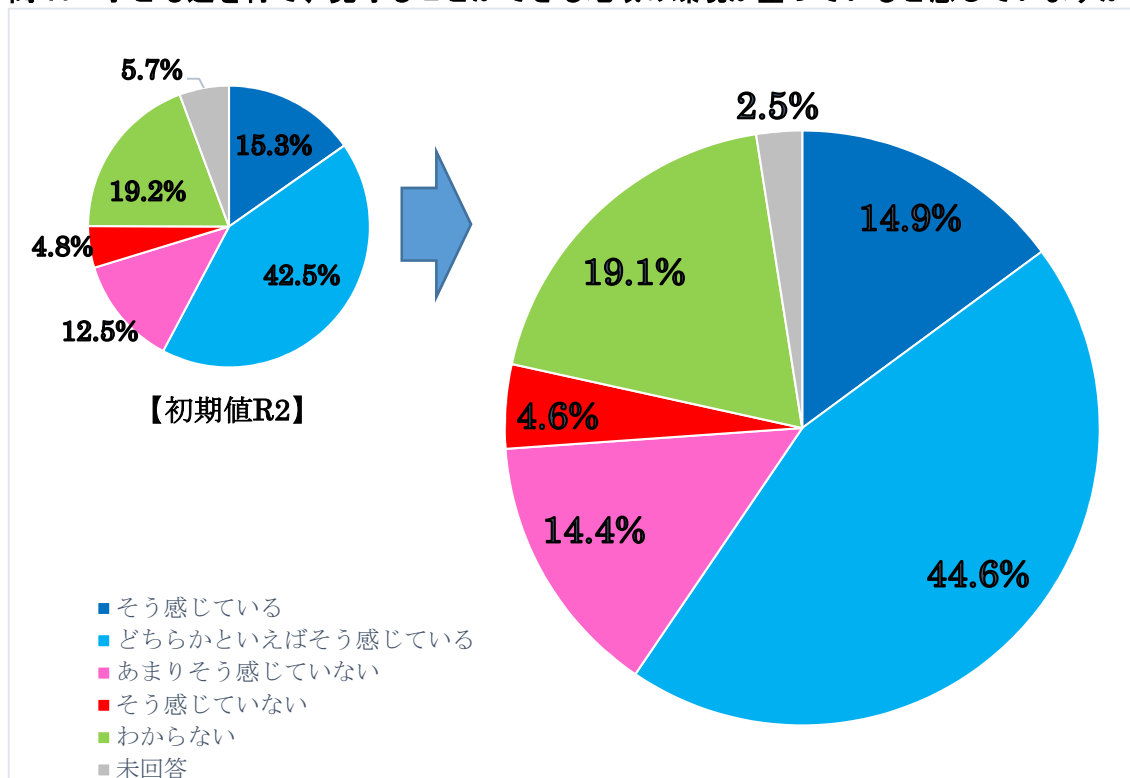
問 14 働きながら子育てができる環境が整っていると感じていますか



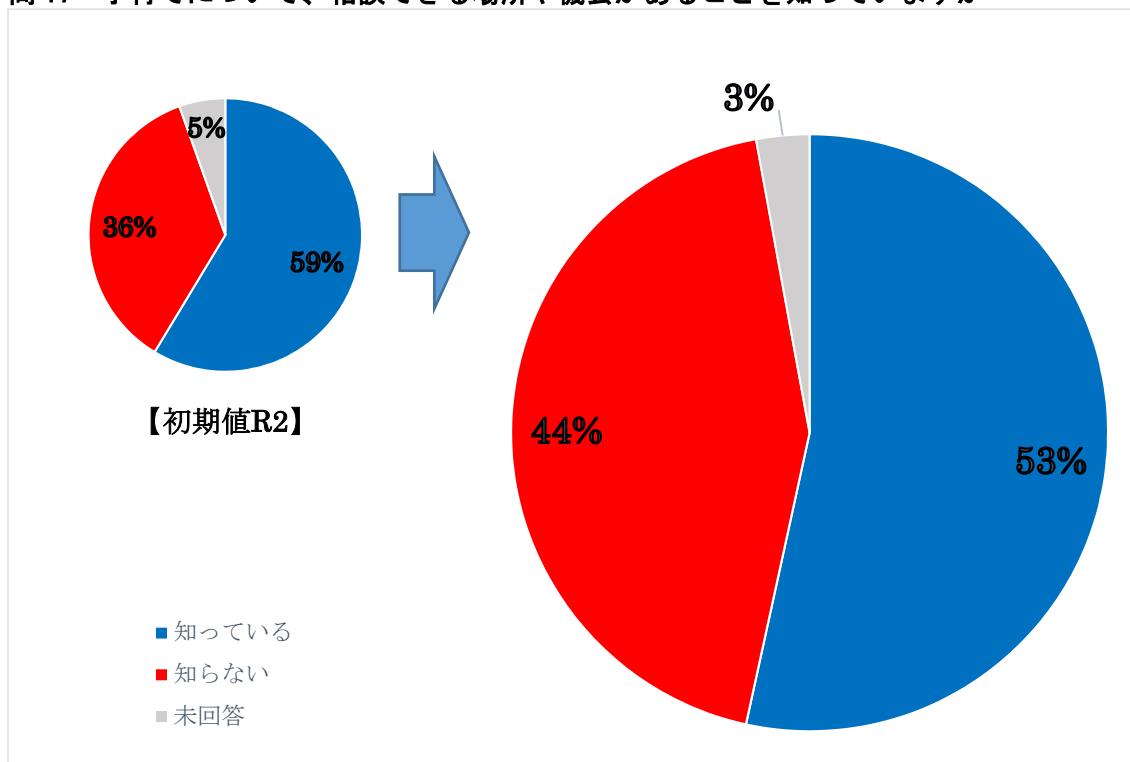
問 15 子ども達が学ぶための学校環境が整っていると感じていますか



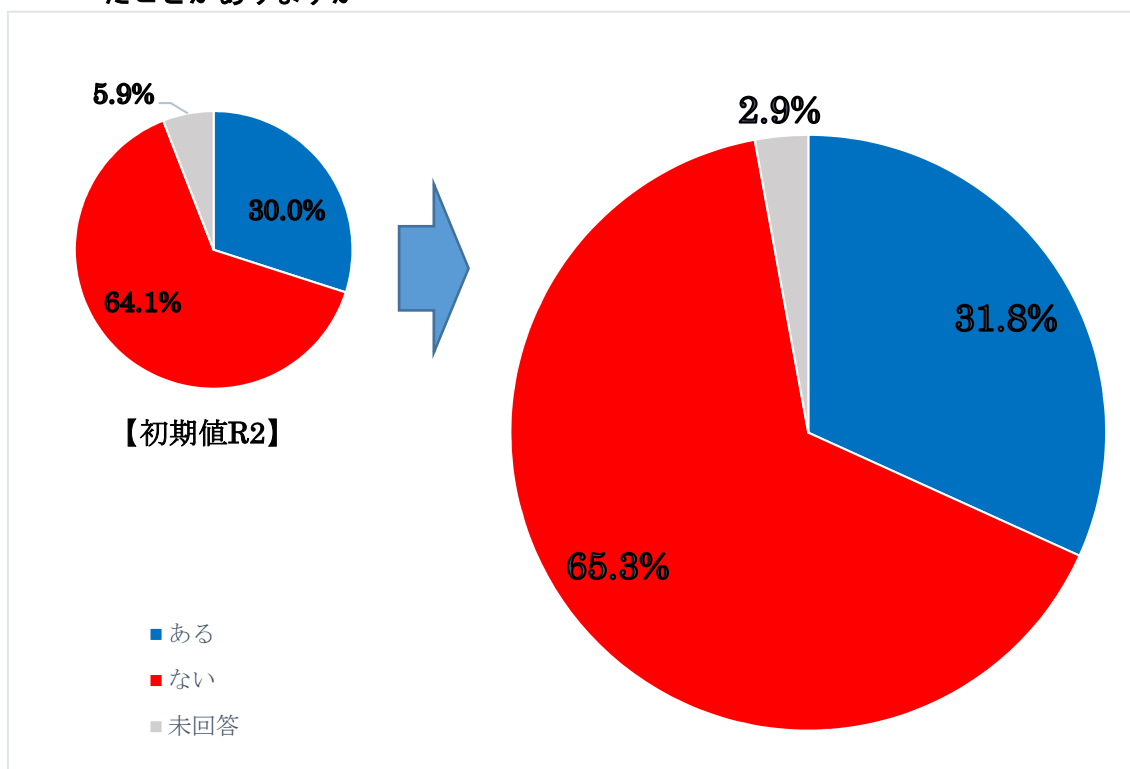
問 16 子ども達を育て、見守ることができる地域の環境が整っていると感じていますか



問 17 子育てについて、相談できる場所や機会があることを知っていますか

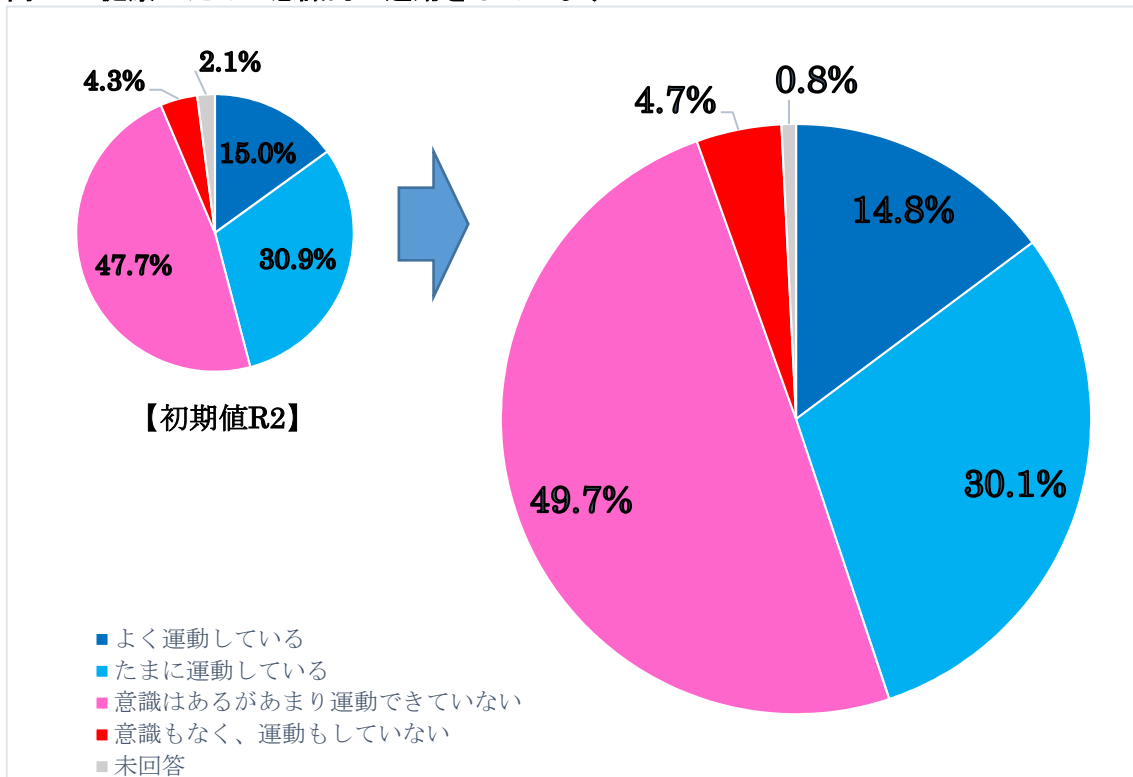


問 18 過去1年間に、学校や地域で行われる子どもの育成活動に、なんらかの形で関わったことがありますか

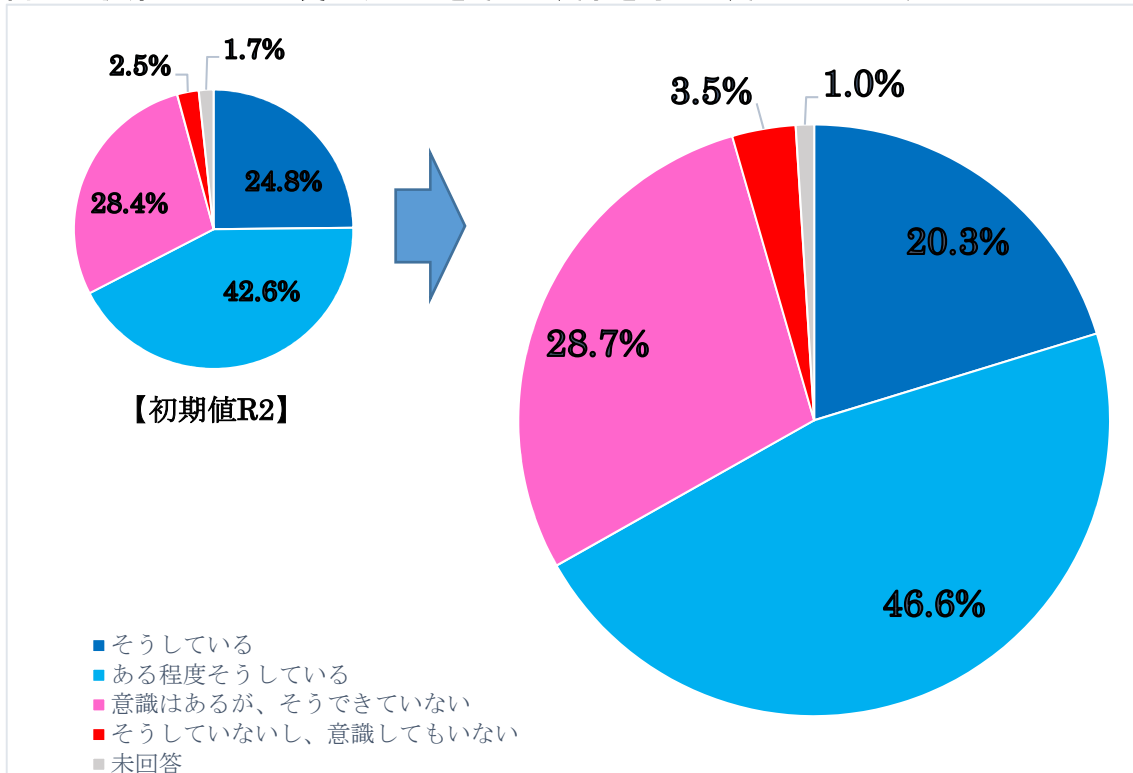


【健康・福祉に関すること】

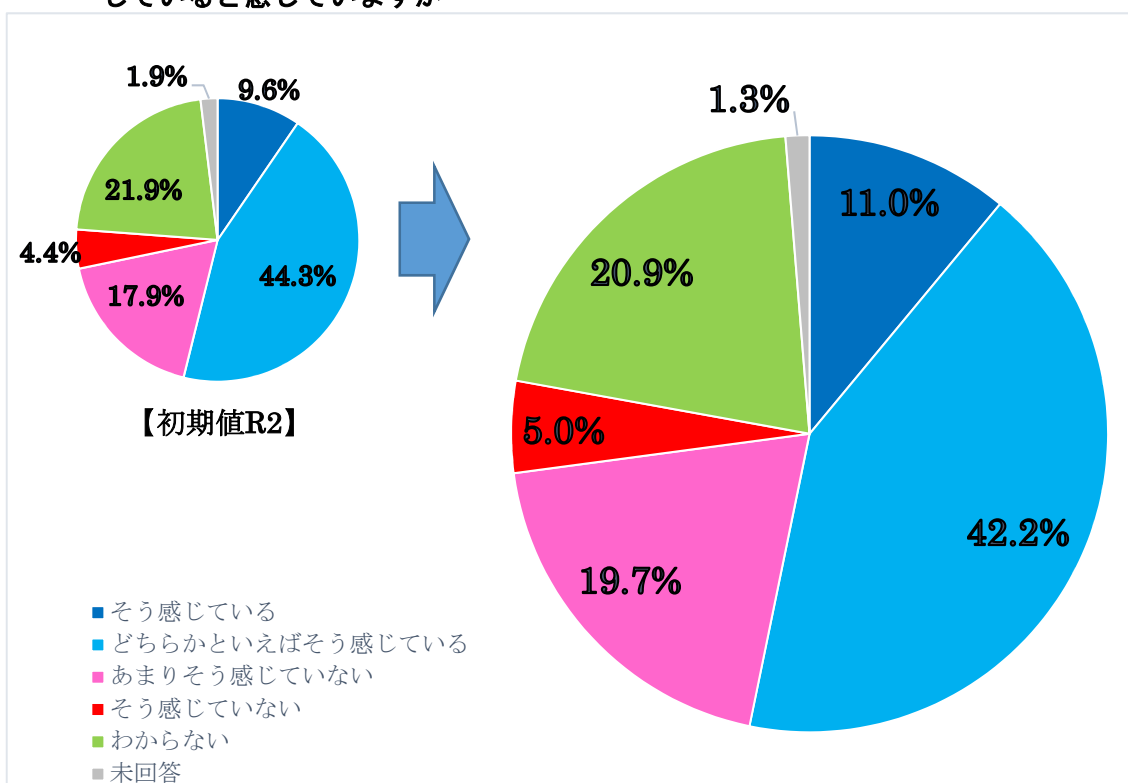
問 19 健康のために意識的に運動をしていますか



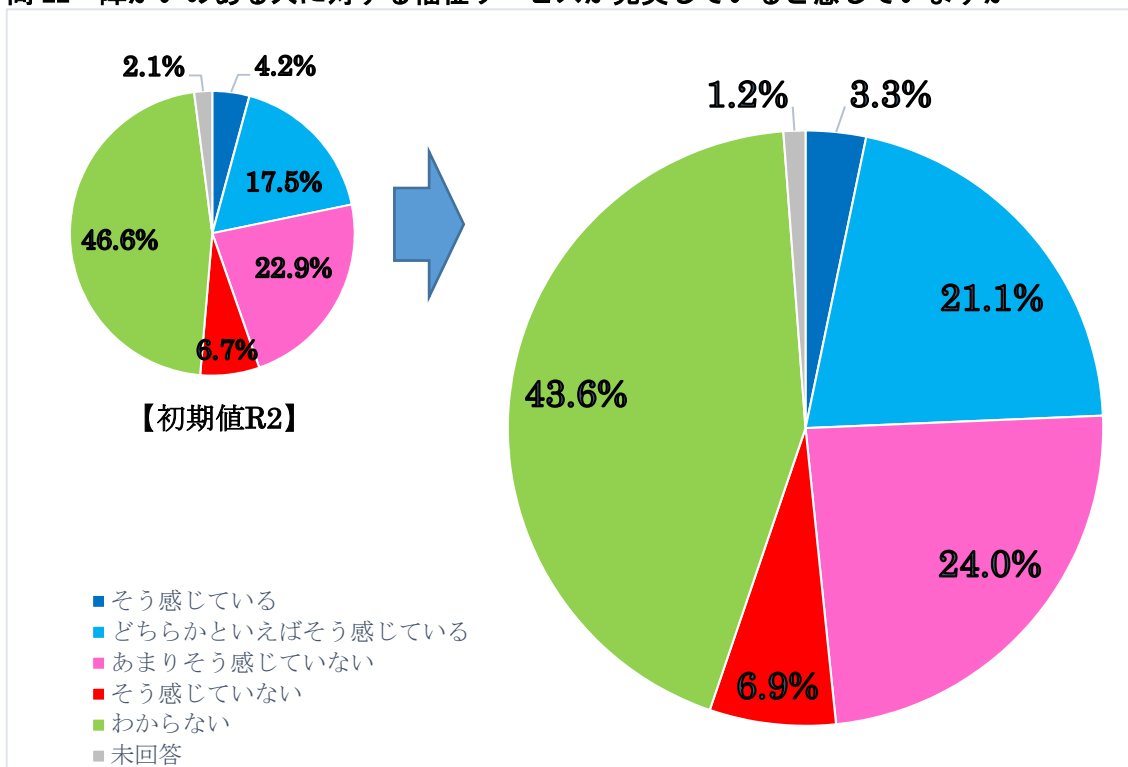
問 20 健康のために栄養バランスを考えた食事を毎日3食とっていますか



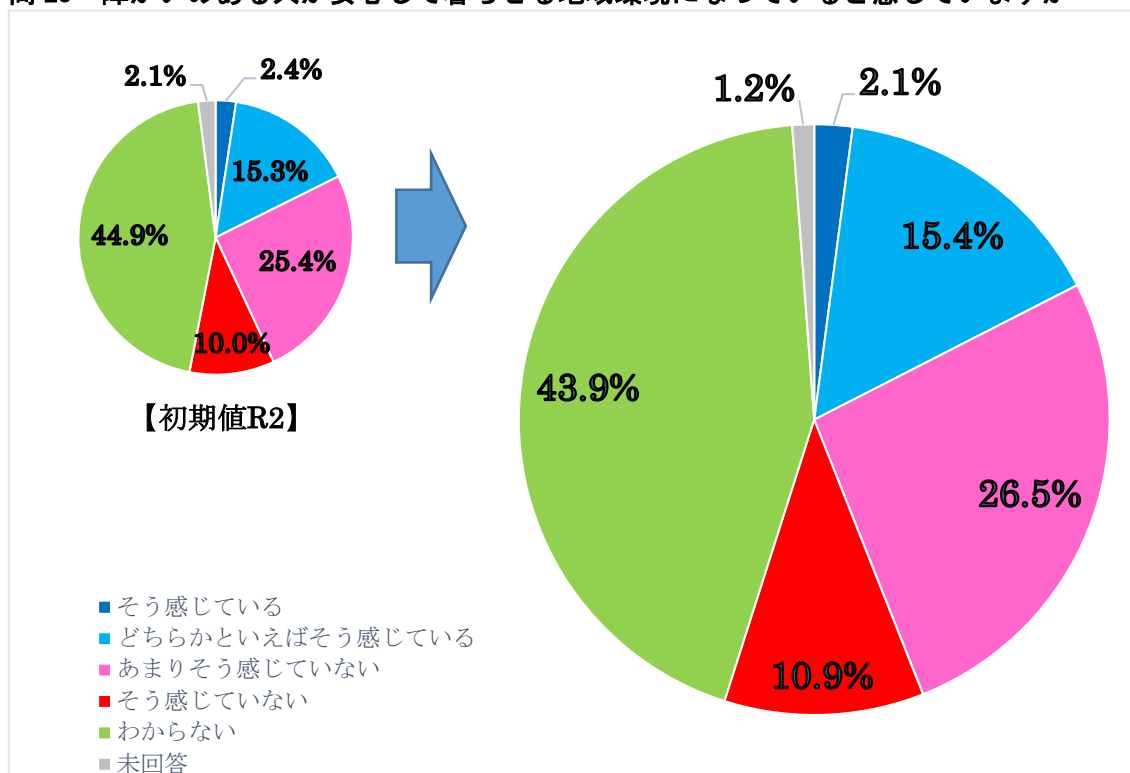
問 21 地域活動、文化スポーツ活動、就労など町のさまざまな分野で高齢者が元気に活躍していると感じていますか



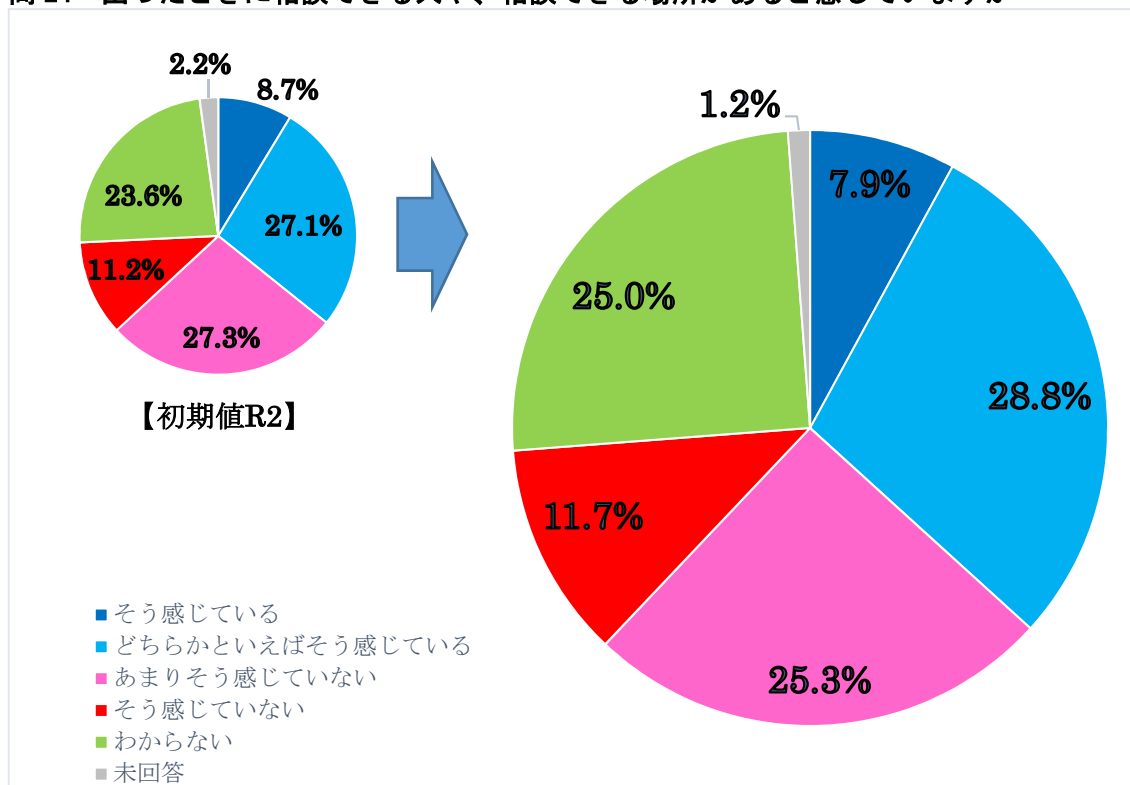
問 22 障がいのある人に対する福祉サービスが充実していると感じていますか



問 23 障がいのある人が安心して暮らせる地域環境になっていると感じていますか

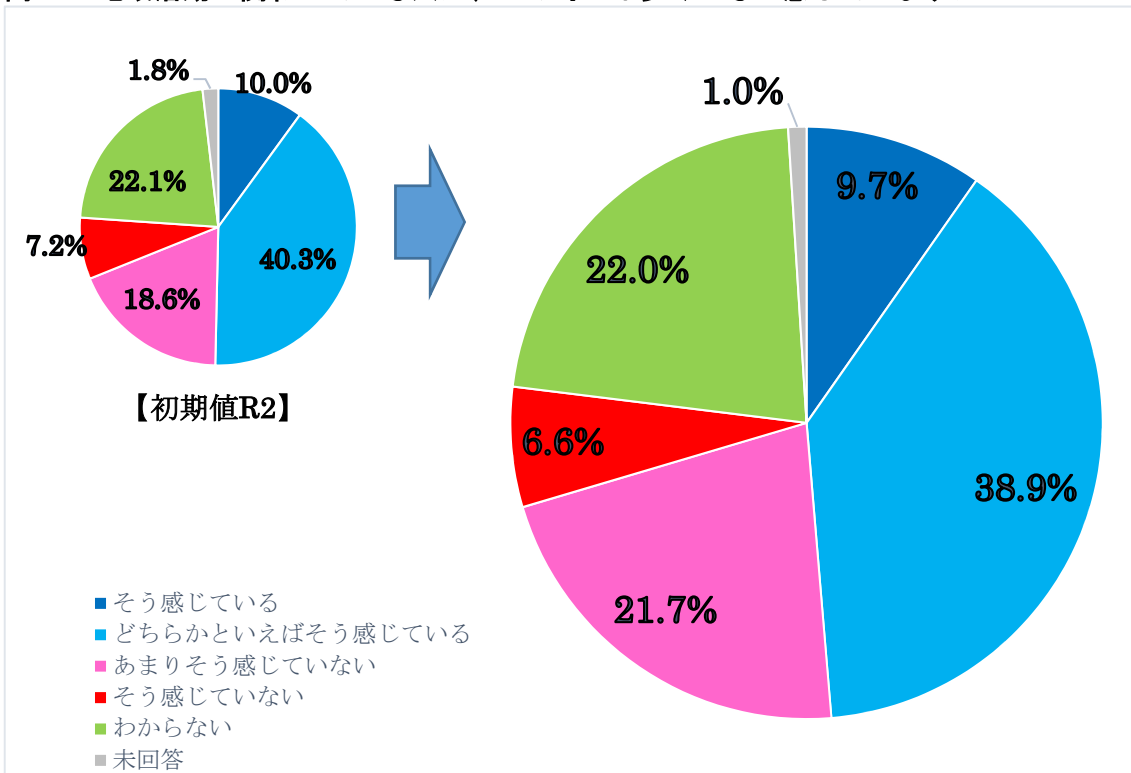


問 24 困ったときに相談できる人や、相談できる場所があると感じていますか

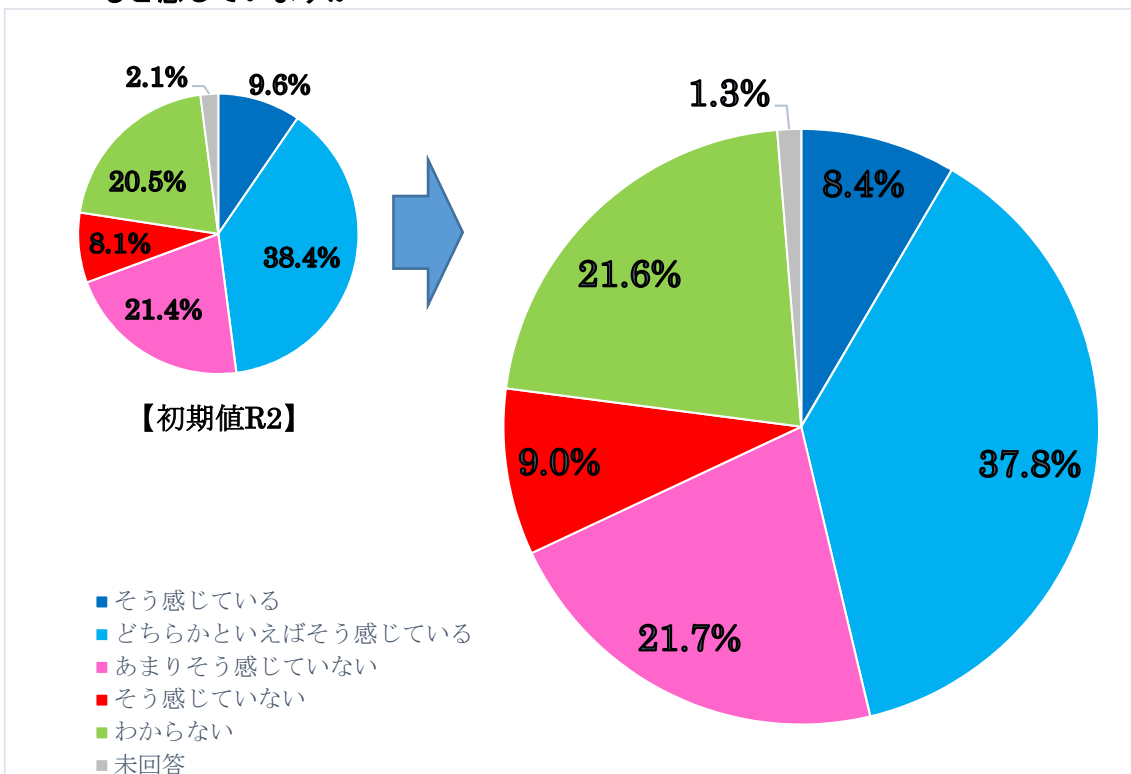


【地域・くらし・文化に関すること】

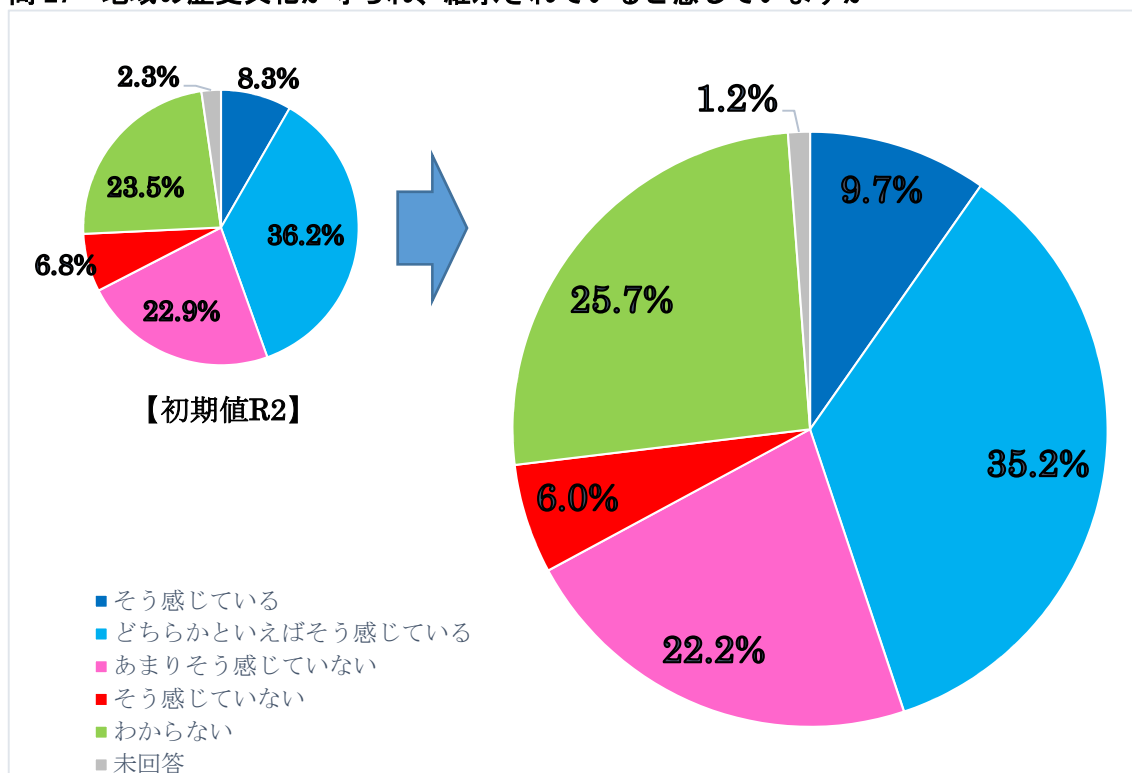
問 25 地域活動に関わっている人が、この町には多くいると感じていますか



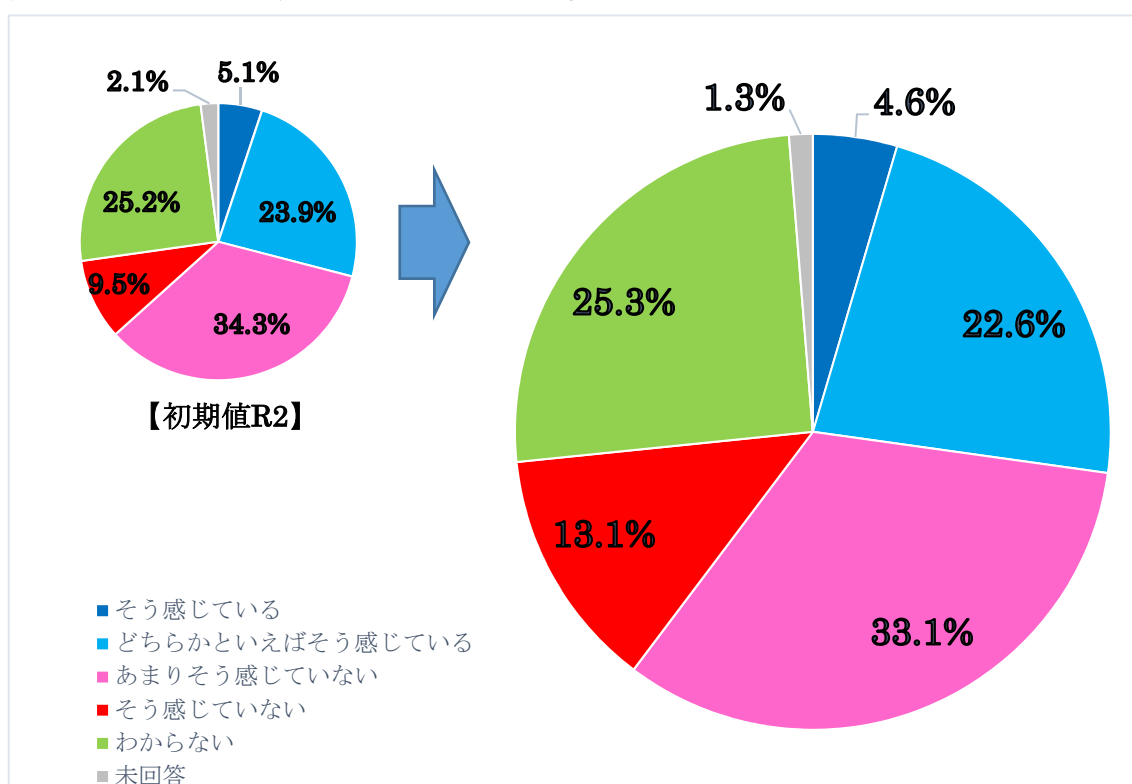
問 26 校区や行政区において、地域住民による自主的、主体的な地域づくりが行われていると感じていますか



問 27 地域の歴史文化が守られ、継承されていると感じていますか

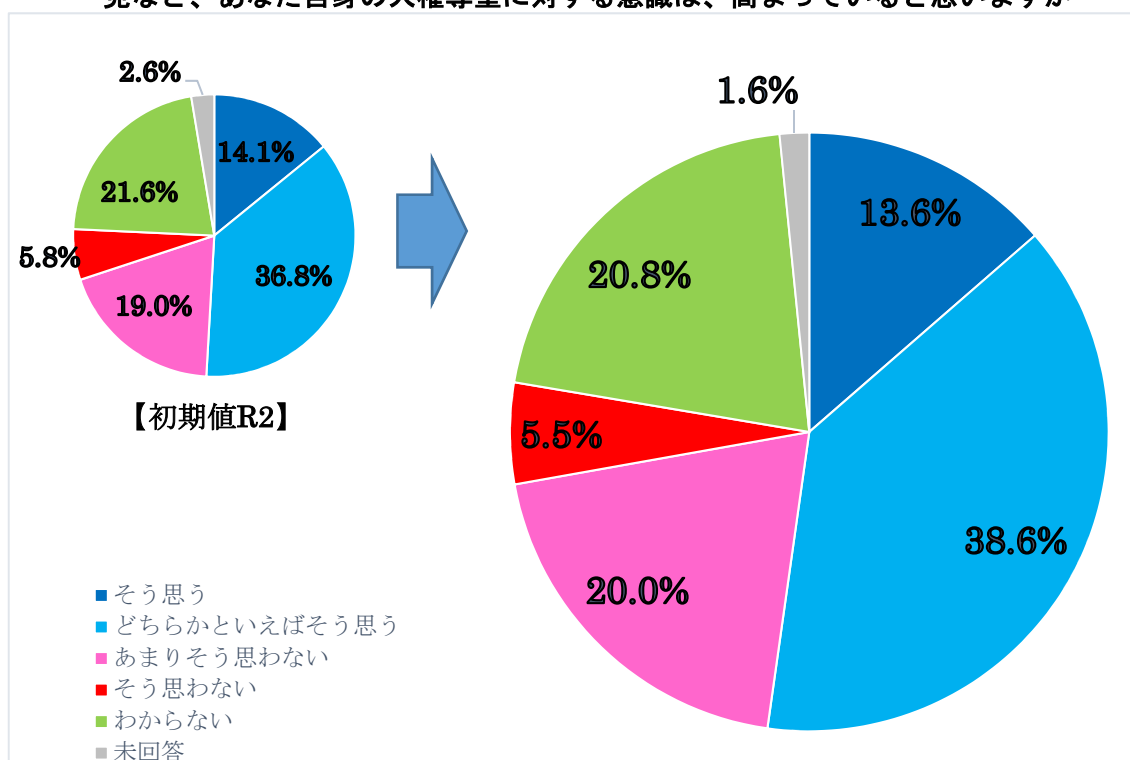


問 28 女性や若者が、町や地域のなかで活躍していると感じていますか

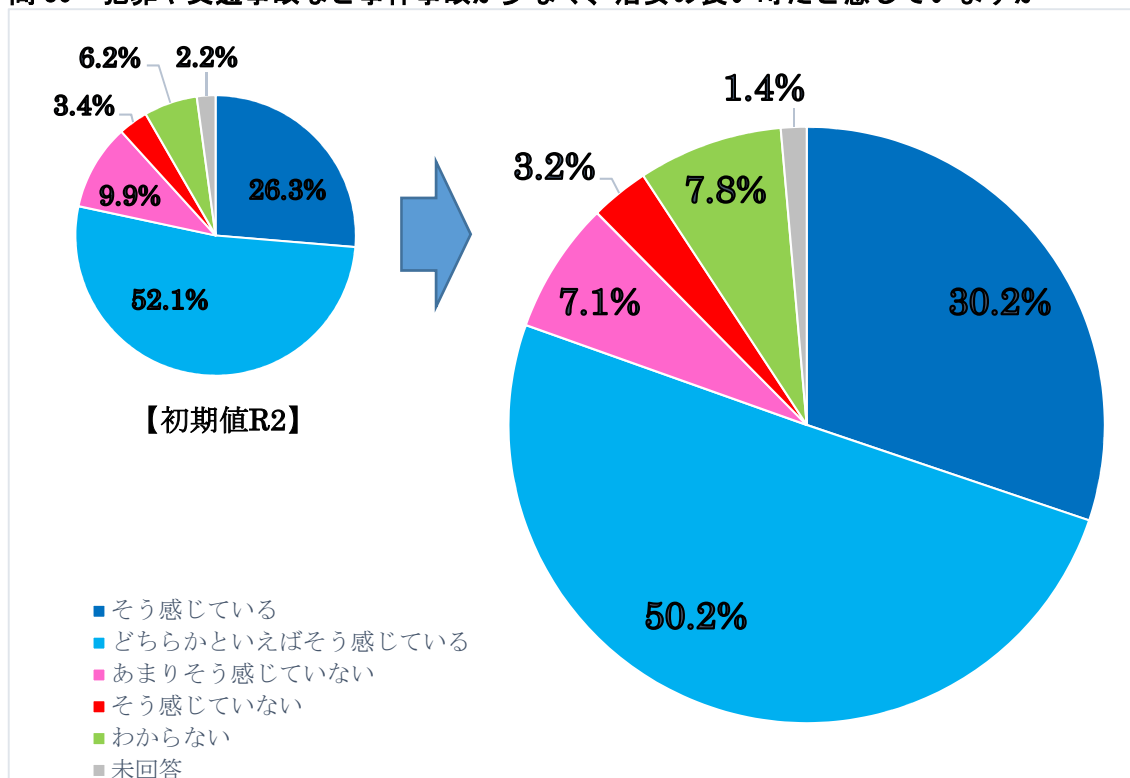




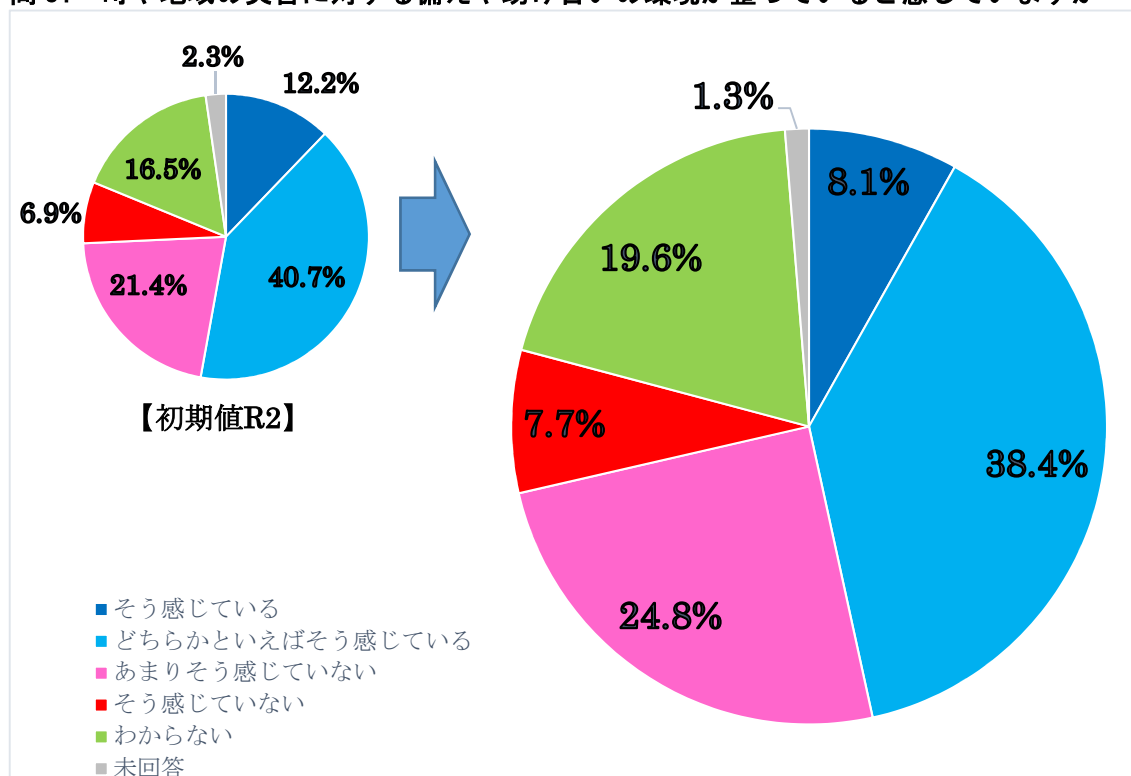
問 29 同和問題や女性・子ども・高齢者・障がいのある人・外国人などに対する差別・偏見など、あなた自身の人権尊重に対する意識は、高まっていると思いますか



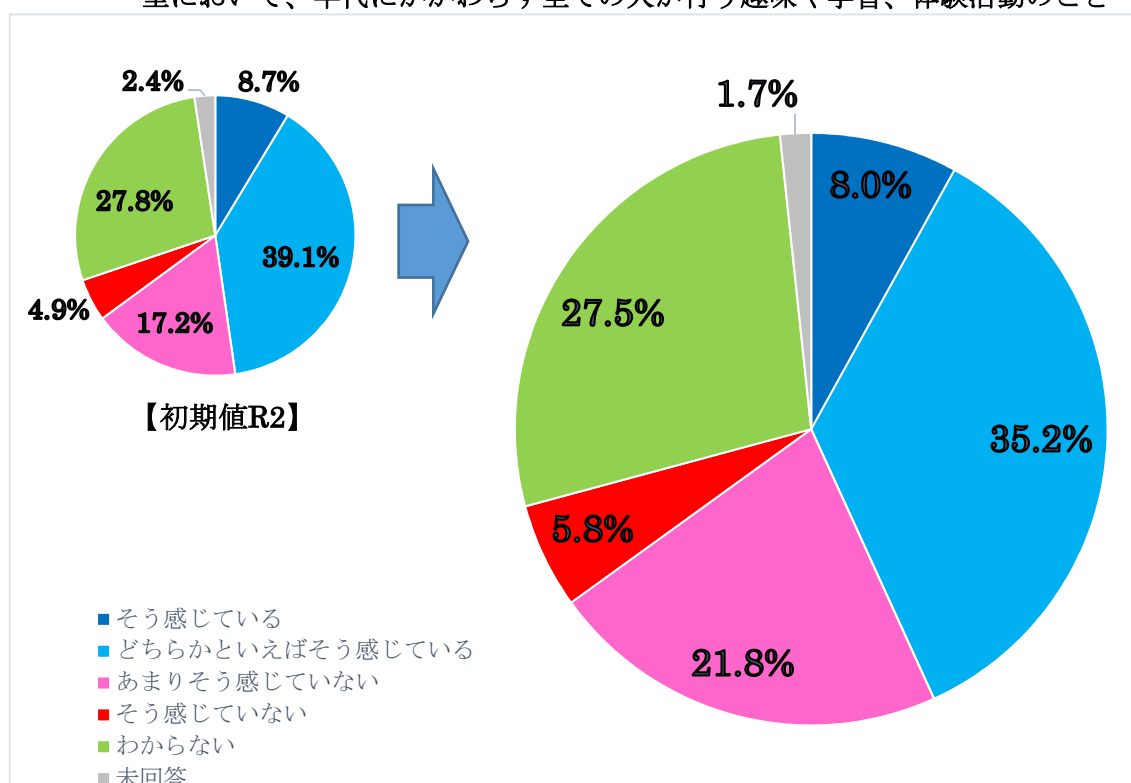
問 30 犯罪や交通事故など事件事故が少なく、治安の良い町だと感じていますか



問 31 町や地域の災害に対する備えや助け合いの環境が整っていると感じていますか

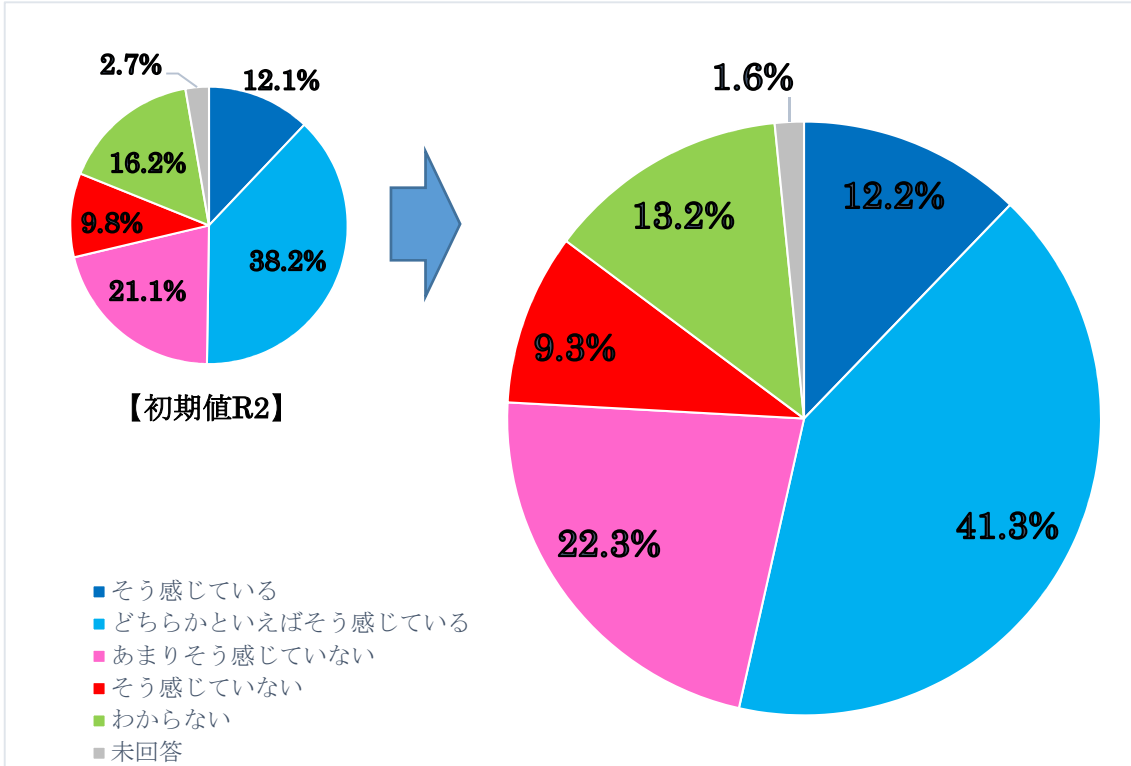


問 32 文化面、スポーツ面の生涯学習活動が充実して行われていると感じていますか  
 ※「生涯学習活動」…町の実施事業のほか、クラブ・サークル活動、民間の各種教室において、年代にかかわらず全ての人が行う趣味や学習、体験活動のこと

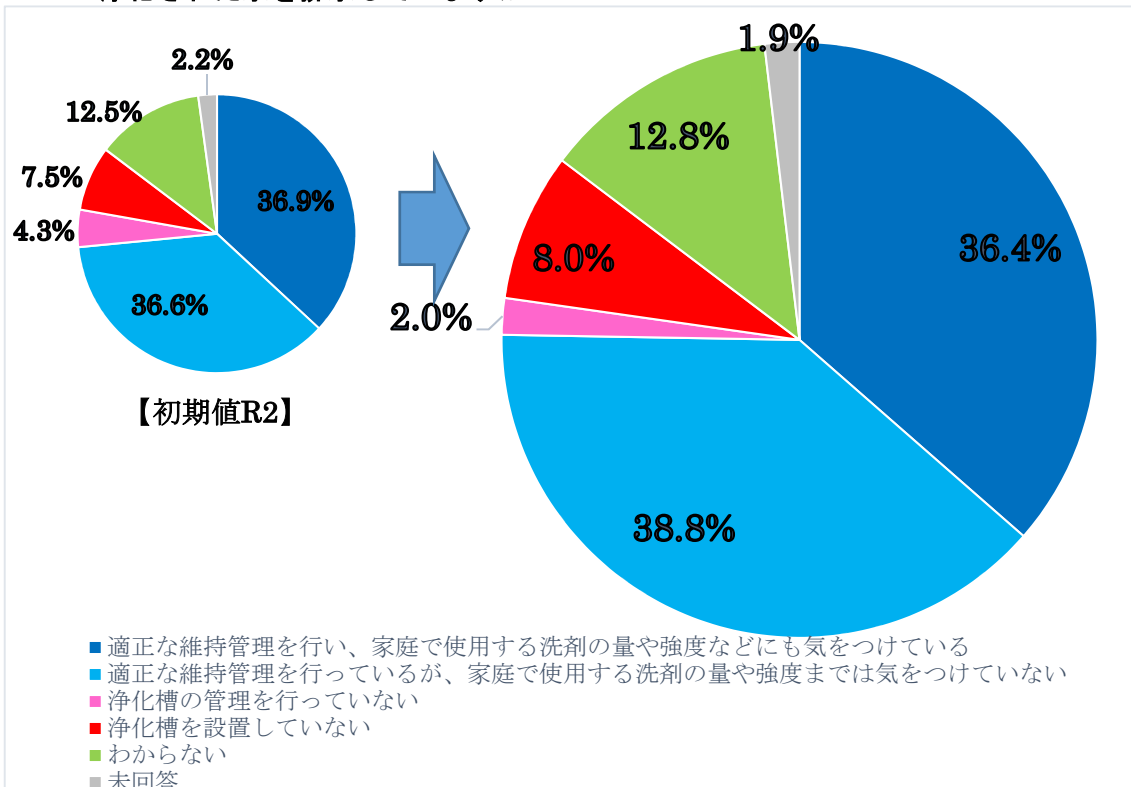


【景観・生活インフラに関すること】

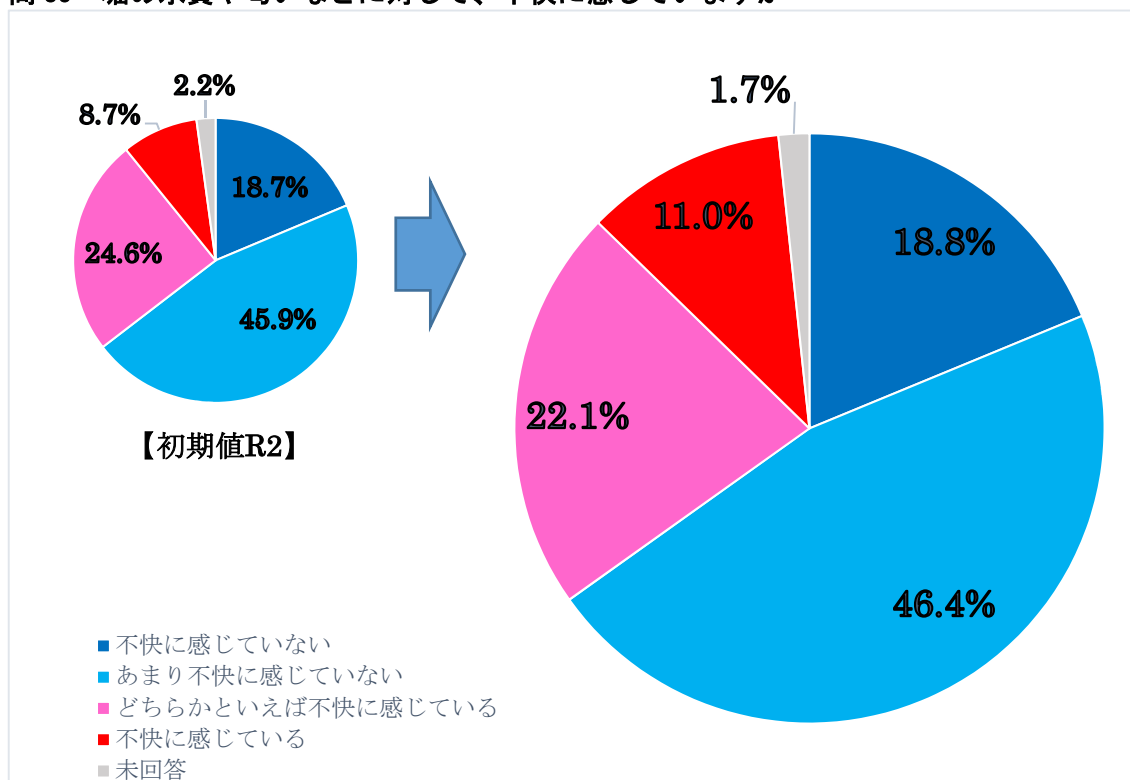
問 33 堀のある町の自然風景が守られながら、適度な宅地造成などの開発が行われていると感じていますか



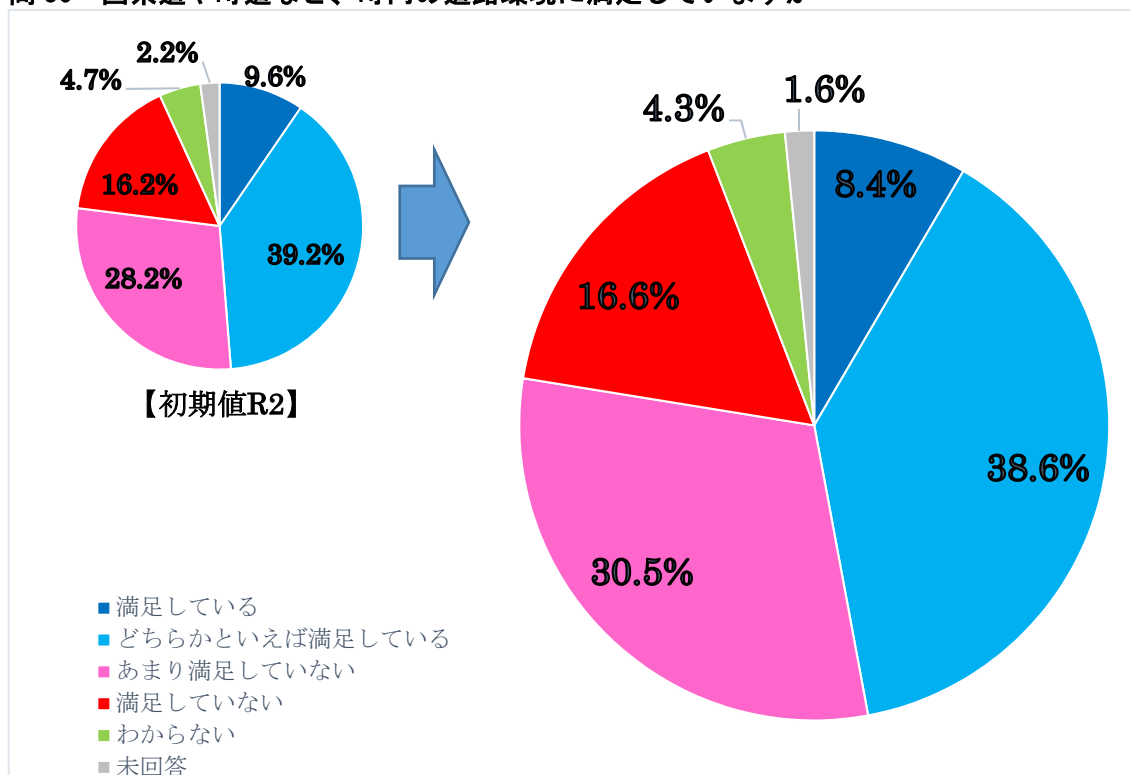
問 34 浄化槽の適正な維持管理（浄化槽維持管理協会加入による管理委託など）を行い、浄化された水を排水していますか



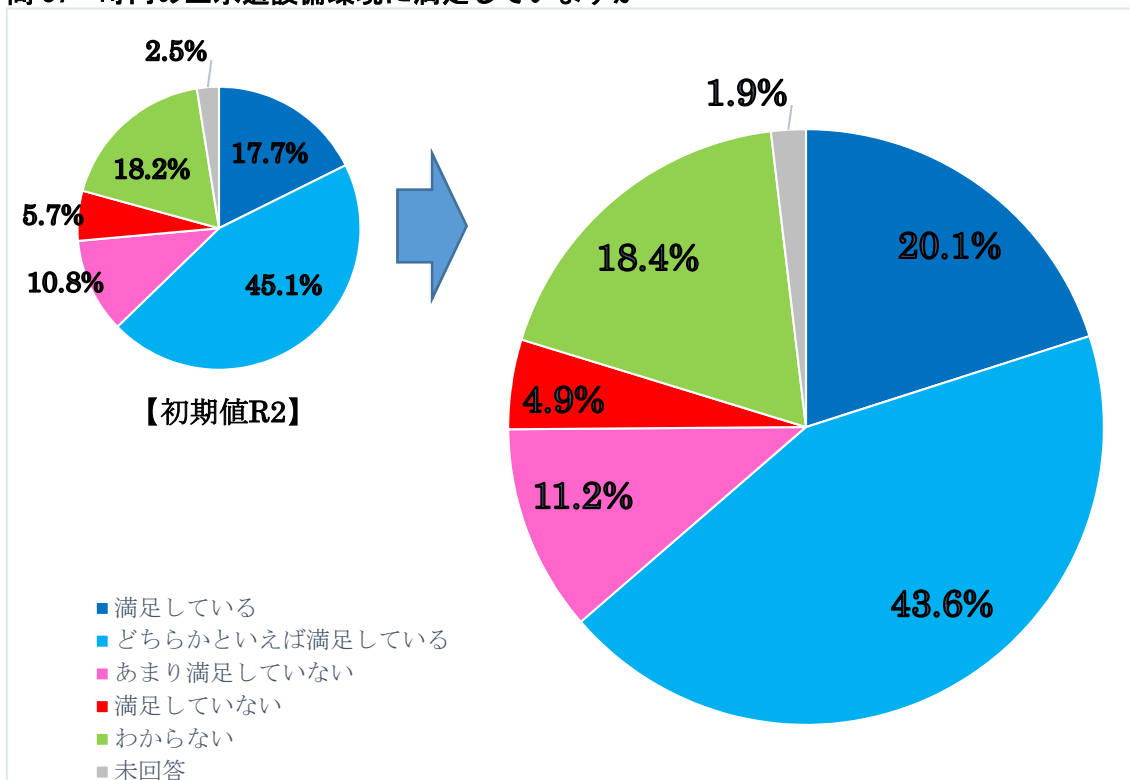
問 35 堀の水質や匂いなどに対して、不快に感じていますか



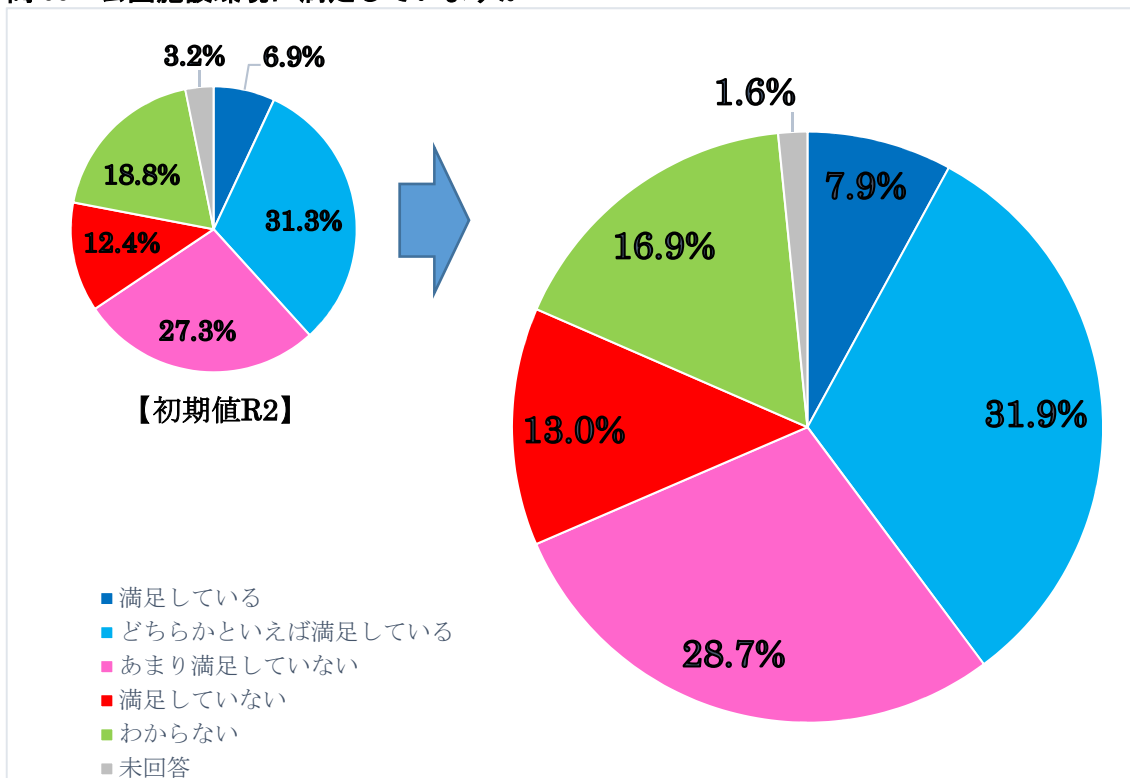
問 36 国県道や町道など、町内の道路環境に満足していますか



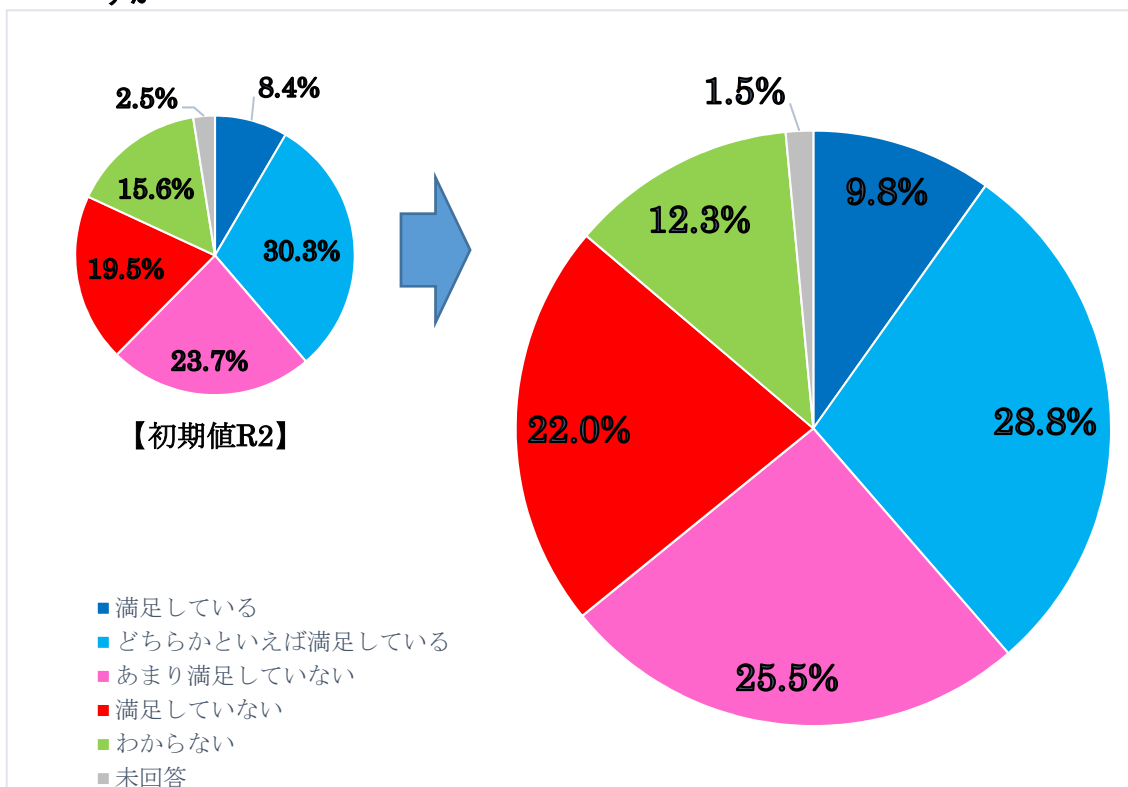
問 37 町内の上水道設備環境に満足していますか



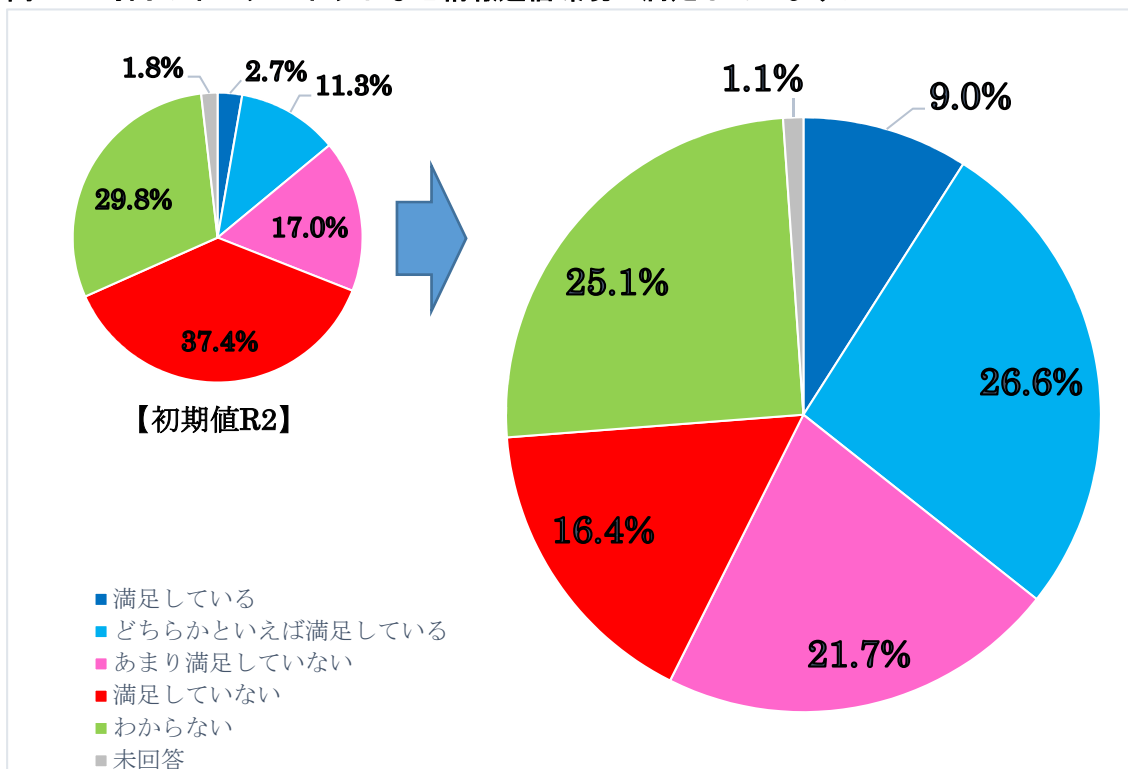
問 38 公園施設環境に満足していますか



問 39 町内の電車、バスの公共交通環境や、町内の地域間の移動手段環境に満足していますか

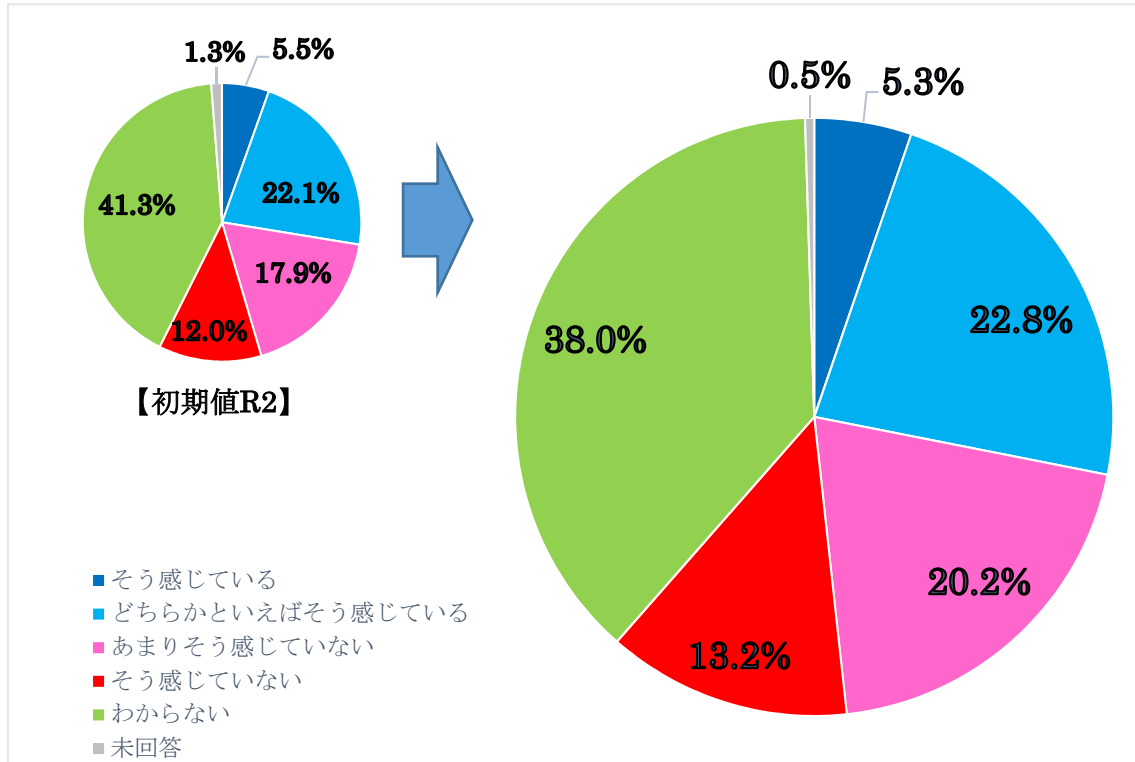


問 40 町内のインターネットなど情報通信環境に満足していますか

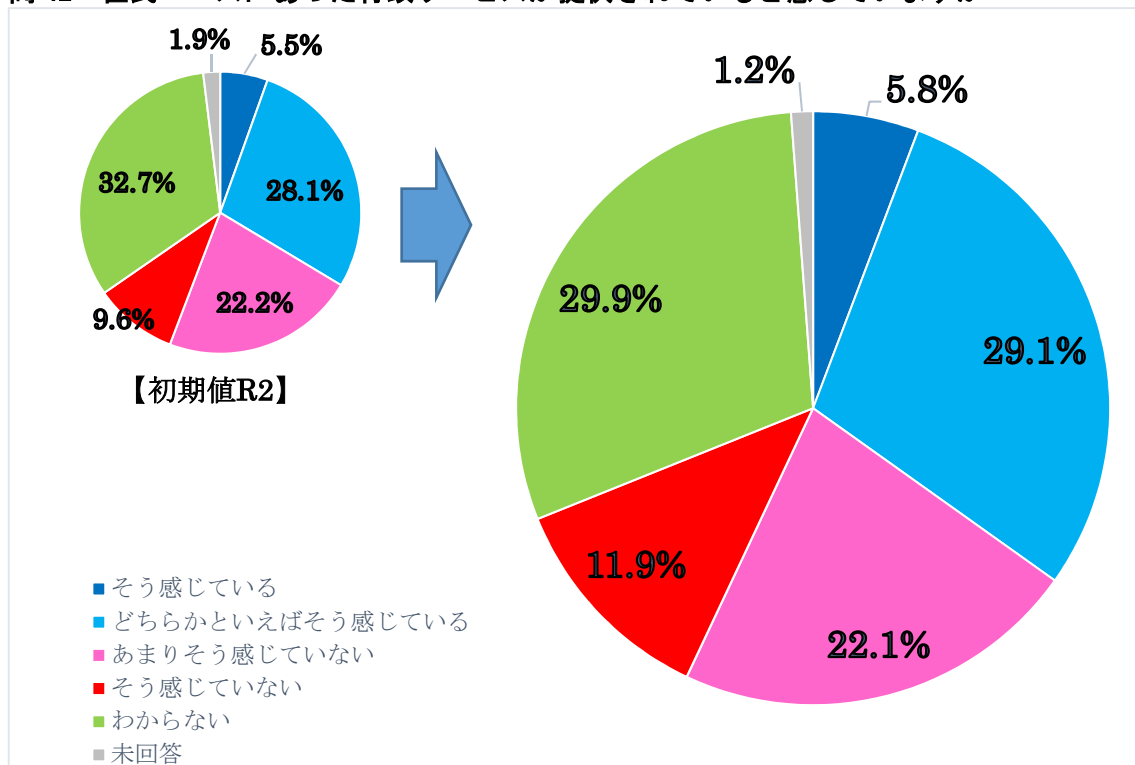


【町の行政サービスに関すること】

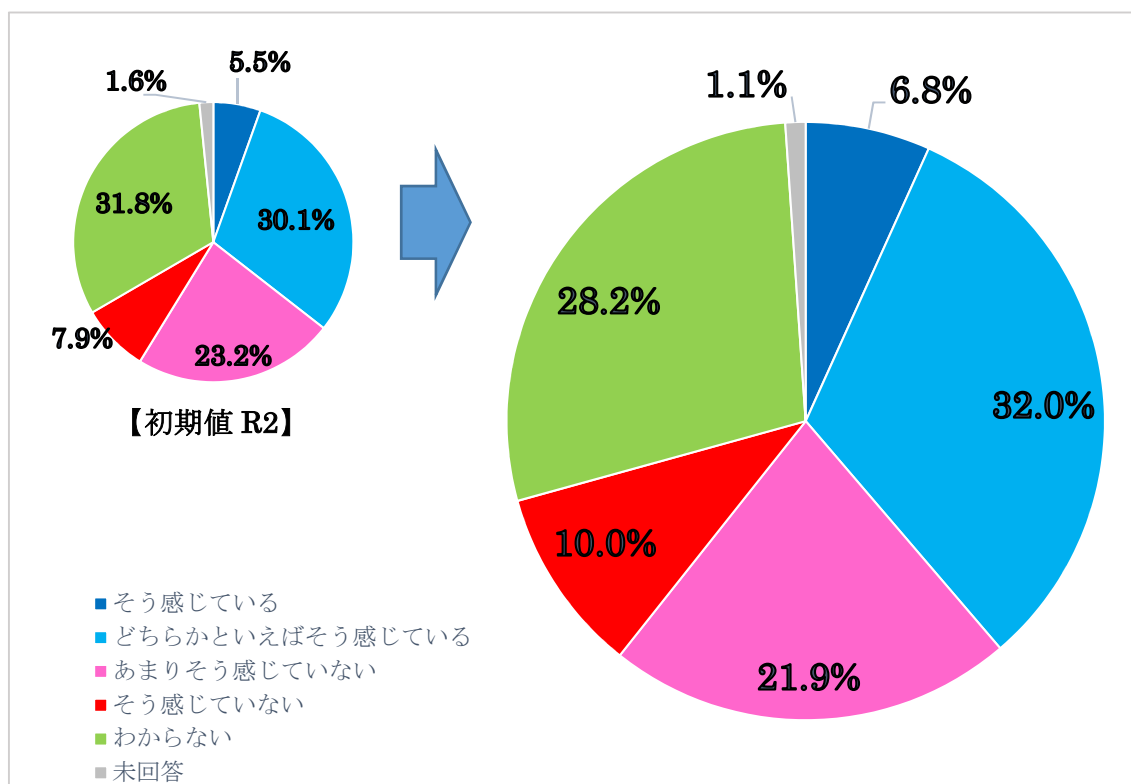
問 41 役場の業務遂行について、ムダを省き効率的行政運営が行われていると感じていますか



問 42 住民ニーズにあった行政サービスが提供されていると感じていますか



問 43 行政情報が広く公開され、必要とする情報を容易に取得できる環境にあると感じていますか



自治総合計画による取組の1年目ということに加え、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた中での調査となりました。

「ごみ・環境問題」に関しては、引き続き住民の意識が非常に高いことが分かります。

「産業・経済」に関しては、新型コロナウイルス感染症による活動制限の影響が表れた結果となりました。

「子育て・教育」に関しては、子育て・教育の環境については、ある程度満足した回答が得られていますが、当事者でない人達の関心が低いことが伺えます。引き続き地域全体で子ども達を守り育てていく環境、意識の醸成を図る必要があります。

「健康・福祉」に関しては、運動習慣の定着、高齢者や障がいのある人に対する理解、全ての人活躍し安心して暮らせる地域環境の醸成を引き続き図る必要があります。

「地域・暮らし・文化」に関しては、地域活動に関する意識が高いことが分かります。その活動に女性や若者の力がもっと加わり安心して安全な地域づくりを推進していく必要があります。

「景観・生活インフラ」に関しては、公園、交通、通信環境の満足度が低い傾向にありますが、光回線サービスが開始されたことにより、情報通信設備に関する満足度は向上しています。

「行政サービス」に関しては、LINEアプリを使った行政情報の提供を開始したことなどにより満足度が若干向上したと考えられますが、まだまだ高いとはいえない状況です。引き続き積極的な情報公開に務め、住民の関心を高める必要があります。



## 自由記入により寄せられた意見について

### ごみの捨て方がわからない（分別の基準）

ごみの捨て方（分別）については、町ホームページでご確認いただけるようになっています。また、大木町公式LINEでごみの分別方法や収集日などが簡単に検索できますので、ぜひ公式LINE登録をお願いします。



大木町公式LINE

### 水路の安全対策は

水路の危険箇所の緊急点検を行い、転落防止柵・はしご、救命用具、注意看板を設置していますが、水路沿いは危険ですので転落事故に注意してください。また、堀の安全マップを作成し、各小中学校による安全教育の強化に努めています。

### 治水対策について

浸水被害が発生している山ノ井川の堤防嵩上げ工事は、令和5年度の完成を目指し、下流側から工事が行われ（久留米市城島町 天竺橋まで約3.0 km、大木町内 天竺橋から十間橋まで約1.1 kmが完成）、現在十間橋の上流約0.2 kmの工事が行われています。また、降雨量予測に応じた雨水貯留容量の確保を図るため、筑後川下流域7市1町で広域的な先行排水を実施し浸水被害の軽減に努めています。

### 道路整備、水路整備の要望対応について

町内の道路（総延長約276 km）、水路（総延長約200 km）の整備要望については、各所多数の要望をいただいています。緊急性と予算の状況から優先度を定めて整備を行っています。現在、水路整備については、総事業費27億円をかけ町内29か所（12.9 km）を8年間で実施する計画をすすめています。

### 防犯灯の設置について

防犯灯については、地域の要望に応じて設置を進めています（設置費用を町が負担し設置後の電気料を地域で負担）。防犯灯設置後の費用負担もあり、必要性も含め、地域の区長さんに設置要望の取りまとめをお願いしています。設置要望につきましては、まずは地元の区長さんへご相談ください。

### 住民票や印鑑証明書のコンビニ交付について

マイナンバーカードを利用したコンビニでの証明書発行サービスを行っている自治体が増えてきました。現在の証明書発行枚数や導入自治体での証明書発行サービス利用率の実績を勘案すると、町で同様のサービスを行う場合には1件当たり2,000円程度の費用が掛かると試算されます。このため、現在のところコンビニでの証明書発行サービスの導入は予定していません。平日の来庁が難しい場合などは、休日窓口（毎月第2、第4日曜日の9時～12時30分）や郵便請求などをご利用ください。

### 職員の接遇について

職員の接遇については、接遇マニュアルを作成して、挨拶、身だしなみ等、徹底を図っているところです。引き続き、職員への指導徹底を図っていくとともに、職員ひとり一人が自覚ある行動をとっていきます。

### 議会映像のウェブ配信について

議会の映像配信については、必要が迫っている議場の音響機器更新にあわせ、必要な整備をおこなっていきたいと思います。なお、議会だよりについて、町ホームページでご確認いただくことができますのでご利用ください。（大木町議会）